

THE MONTHLY REPORT

OF

SEITO JITSUGYO KIOKWA

MARCH, 1920 No. 27.

大正九年參月



青島實業協會

月報

第貳拾七號

△本號要目▽

- △青島統計月報
- △大正八年申月報總目錄
- △會社商店彙報
- △青島雜誌
- △內外經濟要報
- △主要貿易品商況
- △金運及鐵道
- △海運及鐵道
- △貿易
- △協會錄

▽青島實業協會月報 第貳拾七號 目次△

協會錄事

△定例總會.....	一
△司令官招待會.....	二
△附屬運動部彙報.....	二

貿易

△青島貿易近況(一月中).....	三
△主要輸出入貨物情勢(一月中).....	三
△二月民船貿易.....	四

海運及鐵道

△青島最近出入船舶(一月中).....	五
△內地備船運賃近況(一月中).....	五
△大型備船見送.....	五
△天津航路輻輳.....	六
△上海運賃引下.....	六
△青島往航值上.....	六
△支那沿岸航路計畫.....	六
△三驛發著貨物情勢(二月中).....	六

△山鐵在貨稍增加.....	七
---------------	---

△二月中濟南發送貨物.....	七
-----------------	---

△青島港出入汽船細別表(一月中).....	八
-----------------------	---

金融

△銀塊並ニ爲替相場.....	一五
----------------	----

主要貿易品概況(二月中)

□綿絲布	□砂糖	□燐寸	□木材	□洋紙	□米	□花生實	□花生油
□牛肉	□牛皮	□牛骨	□鹽	□桐材	□麥稈真田	□石炭	

內外經濟要報

△最近の世界經濟界.....	一九
△支那關稅改正提議.....	二〇
△支那燐寸對抗.....	二二
△石油關稅問題.....	二三
△去年的大連港貿易.....	二三
△小麥需給觀測.....	二五
△紡績業整理期.....	二六
△紡績業の對支發展.....	二六

青島雜誌

- 當港貿易頗增進 □大連工業進出 □齊順線案進涉 □小港荷揚場的整理
- 小港棧橋撤去 □取引所新建築 □勸業債券賣出 □管理動產緣故拂下
- 營業許可件數 □拂下家屋之現住者 □濟南錢莊破產類々
- 荷揚場管理換 □生牛禁輸經緯 □原鹽輸入命令額 □內地製鹽增收
- 鹽輸出手續 □灣內鹽田面積 □鹽質改善協議 □鹽業組合役員選舉
- 鹽產品質向上打合 □貯鹽場整理 □支那鹽稅局設置 □江蘇米到著高
- 山鐵在荷數量 □山鐵炭價改定 □前月出炭數量 □石炭發送高
- 麥粉出境解禁 □石炭分布狀況 □山鐵滯停一掃 □礦石船本月配船
- 青島郵便局移轉 □寢臺車料金改正 □水源地工事遷延 □亞細亞煙草披露宴
- 第四回市政研究會 □青島教育團視察 □山鐵青島乘客數 □支那質屋業況
- 一月質屋業況 □當地出入人員 □電話至急開通 □勸商場組合新設

會社商店彙報

- 青島興產計畫 □日本棉花增資 □山東證券營業開始 □內外綿事業成結
- 東華紡績進捗 □丸染森式會社出願 □青島礦泉割當 □山東物產登記
- 錦寶公司許可出張 □青島玻璃成立 □自動車株割當 □東洋殖產事業
- 青島倉庫業況 □冷藏貿易登記 □證券信託開業 □日華公募盛況
- 樂々座組織變更 □孟津自動車成立 □明石燐寸組織變更 □大福商事支店設置
- 中華織布成立 □東拓投資方法 □福隆來月開業

- 日華業總會 □青島醬油臨時總會 □日華織布許可 □生牛肉輸出組合
- 東拓社債募集 □山東物產營業許可 □內外綿出張所昇格 □市街自動車株公募
- 容器梱包滿株 □興亞起業支店 □濟南銀行計畫 □龍銀松花併合
- 鮮銀預金利上 □青銀貯蓄部現況 □青島銀行增資 □朝鮮銀行成續
- 青島礦泉公募 □青銀帳尻 □營業許可出願

倫敦銀塊相場

一月中表示

寄贈書類

一、二月中到着ノ分



青島實業協會月報 第貳拾七號

協會錄事

定例總會 (三月)

三月定例總會は豫定の如く十日午後六時グランドホテルに於て開會、來賓及び出席會員左の如し

△來賓

小谷節夫氏

△出席會員(順序不定)

龍口銀行支店 東和公司支店

東亞煙草會社 大平商事會社

日本綿花會社 原田汽船會社

安部洋行 朝鮮銀行支店

江商會社支店 伊藤洋行

三井物產會社支店 橫濱正金銀行

鈴木商會社 三菱商事會社

大連汽船會社 南滿洲鐵道會社

茂木公司 福昌公司

峯村洋行 日本郵船會社

湯淺貿易會社 山東運輸會社

岩城商會 山東興業會社

神戸棧橋會社 大倉商事會社

内外貿易會社 青島製粉會社

久原商事會社 泰利商會
長瀬洋行 東洋拓殖會社
大星公司支店 内外綿會社支店
大日本麥酒會社 青島絲廠
以上三十七名、晚餐に先ち太田會頭より小谷氏を招待したる件に付小言し小谷氏の勞を慰する所あり晚餐後運動部ボート新設に付飯塚部長及橫森幹事より陳述し終て太田會頭より
○會員東洋拓殖會社代表者針貝金次郎氏
を紹介し針貝氏の挨拶ありて

○小谷氏の報告

に移る、小谷氏起て今回東京商業會議所に於て開かれたる對支問題善後策協議會の由て起りし真相及當協會代表者鈴木格三郎氏出席のこととなりたるも同氏病氣の爲め自分同行助力の件協會の諒解並に依頼により同協議會に出席したること、同會が二月十五日より二十日迄最も緊張したる協議會なりしこと、二十一日には大阪商業會議所の招待により下阪の上支那問題特に此の青島問題に付力説したること、各地より提出されたる意見の綜合、支那に於ける日米問題、日華實業協會設立の件等約二時間最も詳細に亘り説述報告あり引續き該協議會に就き各員より質問あり小谷氏一々之に答へて此の報告上得る所少からず然れども該協議會は事頗る重大問題の討議なりし爲め秘密會とし一切を公表せざることに申合せある由なれば茲に之を省略することせり
次に太田會頭起て今回小谷氏が多大の盡力を致され殊に其の青島問題の爲めに累卵の危きより救はれたる功績に對し深く感謝の意を表するものなりと述べ

○職員異動の件報告

に移り、今回書記辻本嘉一郎辭職に付慰勞金として俸給一ヶ月分を給與せり御承認を乞ふ旨報告あり

次に新入會申込者の件に付協議し

○山東葉煙草株式會社支店入會申込の件

は紹介者大倉商事會社石橋氏より同會社に付紹介あり例により投票の結果多數にて入會の件可決せり、此の外二件申込みありたるも紹介者缺席等の爲め次回に譲ることゝなれり、次に

○大平商事會社會員資格問題

の提議あり協議の結果右は會員梶野洋行組織變更によるものと會員たるを認むることに決定せり

○松本文三郎氏よりの建議

會員大連汽船會社代表者松本文三郎氏より協會職員出張に關する件協會月報内容改良に關する件、實業教育獎勵に關する件に付建議あり其の實業教育獎勵に就ては目下開校中の青島學院に對し獎勵策を講じては如何とのことにて協議の結果有志者のみを以て夫々褒賞等講究することゝ決定せり以上の外清水清七氏より來信の件及司令官の招宴に對する答禮の件に就き協議し午後十一時散會せり

因に此の日大正八年下半年期(自七月至十二月)事務報告書を配附せり

司令官招待宴會

由比軍司令官招待宴會は三月十六日午後六時半衆の家に於て市民會合同開催、出席者左の如し

△來賓

由比軍司令官	秋山民政長官	入澤總務部長
鈴木高級參謀	鶴淵經理部長	山口警務部長
兵頭 顧問	林田高級副官	福富財務部長
古賀遞信部長	中村土木部長	早川民政署長
金谷 副官		
△主人側(順序不定)		
石井 久治	伊藤 榮證	乾 錄之助
渡邊 武	金田儀一郎	甲斐 靖
萱場 三郎	吉木 周治	田中秀太郎
村井織三郎	山下清三郎	松尾 寛
松波銀之丞	福田 吉榮	鈴木友二郎
杉山 治郎	阿部 銑二	難波 潤平
(以上市民會)		
龍口 銀行	東和 公司	日本 綿花
原田 汽船	安部 洋行	朝鮮 銀行
江商 會社	伊藤 洋行	三井 物産
正金 銀行	鈴木 商店	中村組支店
吉澤 洋行	濱口商事會社	三菱商事會社
大連汽船會社	南滿鐵道會社	茂木 公司
南昌 洋行	東省實業會社	福昌 公司
峯村 洋行	日本郵船會社	湯淺 洋行
東洋鹽業會社	山東運輸會社	岩城 商會
神戸棧橋會社	大倉商事會社	大連製氷會社
久原商事會社	泰利 商會	長瀬 洋行
青島鹽業會社	大星 公司	内外綿會社
麥酒 會社	東洋製油會社	山東葉煙草會社

吉見書記長(以上實業協會)

主客實に七十有餘名、席定るや太田保一郎氏起て一場の挨拶をなし之に對して軍司令官の答辭あり終て打寛いて歡談に時を費し此の間目新らしき餘興なごありて頗る盛會を呈し午後十一時散會せり

附屬運動部彙報

(三月)

●角力部●外三部●新設 三月八日ライオンカフェーに於て幹事會開催運動部の發展に伴ひ從來設置せられたる六部の外更に角力大弓、乘馬、庭球(ソフト)部新設の議出で満場異議無く可決左記の通夫々幹事を依頼す

角力部 南條(中村) 伊澤(正金)

大弓部 石川(正金)

乘馬部 一宮(江商) 橘 (長瀬)

庭球ソフト部 井(福昌)

●戯曲團對協會●野球戰 三月二十八日正午より第二小學校々庭に於て開催十四對四のスコアにて協會側大勝せり

貿易

青島貿易近況 (一月中)

本月中埠頭輸出入貨物の數量を見るに其陸揚(輸入)は四萬二千五百二十四噸七にして船積(輸出)は十一萬六千二百三十八噸九を示し前月に比すれば輸入に於て八千三百九十四噸三の減退を見たるも輸出に於て一萬一千八百三十四噸二を増加し益々輸

出の盛況を示すに至れり

	十二月 中	一 月 中	比較△増△減
陸揚貨物	五〇、九一九、〇	四二、五二四、七	△八、三九四、三
船積貨物	一〇四、四〇四、七	一一六、二三八、九	〇一一、八三四、二
計	一五五、三二三、七	一五八、七六三、六	〇三、四三九、九

更に之を昨年同月分と比較するに輸入貨に於て二萬四十五噸一輸出貨に於て四萬七千八百七噸三合計六萬七千八百五十二噸四の増加を告げ實に七十四%の増加率を示すに至れり

	本年 一 月 中	昨年 一 月 中	昨年と本年との比較△増
陸揚貨物	四二、五二四、七	三二、四七九、六	〇二〇、〇四五、一
船積貨物	一一六、二三八、九	六八、四三一、六	〇四七、八〇七、三
計	一五八、七六三、六	九〇、九一一、二	〇六七、八五二、四

主要輸出入貨物情勢 (一月中)

新正明後の輸入貨物は前月に比すれば稍減退の傾きあるも麥粉、砂糖、煙草、石油等の支那人向各種品は舊正手當としての買付あり却つて盛況を示すに至りたるが其他の貨物は概して振はず殊に高粱、麻袋の如きは輸入一段落の姿に在り燐寸は當地滯貨の漸増に従ひ稍逡巡し綿絲布市況又振はず爲に昨年に比し合計二萬餘噸の増加を現はせるも前月に比すれば八千三百九十四噸三の減退を示せり、輸出貨物に在りては前月に比するに一萬一千八百餘噸昨年同月に比すれば四萬七千八百餘噸の増加を現はし頗る盛況を示せりと雖ども小麥は漸やく解禁全數量の輸出完了と共に一段落を告げ牛肉は禁輸發令以來亦曩日の盛況無く棉花は紡績筋一順手當濟なる爲め商況常に不振の状態を辿り鹽も政府納入品の大部終了と共に漸減の歩調を示すに至りしが獨り花生實は前月來内地市況の好化に伴れ夥だしき輸出

商談成立し未曾有の盛況を呈し同時に花生油も稍擡頭し本月中八千八百十二噸の輸出を爲せしも前年の盛況を見るに至らず桐材、豆粕二品が數月來の盛況を持續せる外淄川、博山兩炭の上海市況亦面白からず淄川粉炭は德山送り一方に其手を收むるに至れり故に鐵鑛輸出額三百四千四百噸を除外して考ふれば本月中の輸出貨は概して不振の狀態に在りたるものと云ふを得べし

△輸入品

品目	十二月	一月	昨年	本年との比較
高粱	一、四六二〇	六、四八八	—	增 六、四八八
果實	一、七五五〇	一、四〇三二	五、四三五	增 八、九七七
麥粉	一、四六八五	二、〇〇九一	五、四二八	增 一、四七三
白砂糖	二、一七九三	一、一六六三	八、二四四	增 六、六六九
赤砂糖	五、五四九	五、三三七	五、六六四	減 三三七
卷刻煙草	五、九七七	一、〇五三	一、八六六四	減 八五二
綿絲	一、八二五五	一、二七四二	二、五九〇	減 一、三〇八
綿布	六、七六三	三、〇三	六、四〇三	減 三、五〇〇
石油	五、四九九	二、〇六四七三	—	增 二、〇六四七三
支那紙	六、七五	一、三三七二	二、〇二五四	減 六、六二
麻袋	一、八二五	七、〇一	四、五八	增 七、三四三
機械	二、九〇	二、四二一	一、三三二	增 一、〇九
燐寸	一、六〇七	九、〇四四	七、七七	增 一、六六七
同材料	一、四八二	一、〇八一七	五、一四	增 五、八〇三
木材	五、〇八五九	四、一〇三三	三、五〇〇四	增 五、三三一
箱材	二、〇九八三	一、四三三六	—	增 一、四三三六
石油空罐	四、二五五八	二、九八四五	—	增 二、九八四五

△輸出品

花生實	一、八六六九	三、五二八三	三、五二八三	增 一、八六六九
小麥	九、〇三	—	—	減 九、〇三
果實	五、二八	三、八八	二、七七七	減 九、〇八九

(穀類) 六、九三四五

品目	二月	一月	品目	二月	一月
牛肉	一、五七七	一、三六八	豆油	一、八六六	—
鹽	一、六六〇	一、三三〇	豆	一、七五八	—
藥煙草	一、九七七	六、八八七	鐵鑛	一、五〇七二〇	—
花生油	四、三九三	八、八二〇	博山炭	三、三〇二	—
綿絲	九、〇六	二、六〇八	桐材	一、二八三	—
綿花	九、五五八	六、九八八	淄川炭	一、八〇〇〇	—
博山炭	一、八〇〇〇	三、七五〇	博山炭	三、三〇二	—
桐材	一、二八三	一、四八八	博山炭	三、三〇二	—
豆油	一、七五八	一、七五五	博山炭	三、三〇二	—
鐵鑛	一、五〇七二〇	三、四〇〇〇	博山炭	三、三〇二	—

二月民船貿易

本月の民船貿易を見るに舊正前一時金融其他の關係上各貨物共相當荷動きありたるが年明と共に支那商並びに舟夫共一般に休業せる爲め一船の出入するものなく遽に寂寞を極めたり然れば移入貨物に在りては豆粕、花生仁、花生油、小麥等何れも内地市況不味に伴れ當市場に影響し出廻亦減退せるが鮮蛋は銀價の弱氣に乗じ僅かに擡頭せしも其他の貨物は一體に減退し殊に舊正を迎ふると共に支那商店は悉く休業せる爲め商況全たく閑散を呈せり、移出貨物に在りては既に沿岸各地方共に舊正手當買付を了したる事とて殆んど商況の見るべき無く獨り花生油の四千六百九十九擔を移出せる外鮮菜二萬四千六擔瓜子千百五十一擔豆油千八百九十六擔等の移出を見たるに止まり其他に云ふに足らず

△移入貨物

品目	二月	一月	品目	二月	一月
竹	二、七六一	八、七九五	豆油	一、八九六	二、五八〇

△移出貨物

豆 粕	一七、三六八	三、二六四	花生油	四、一六九	二、七六九
大 豆	三、二七四	六、一六五	瓜 子	一、一五一	七、八四
玉蜀黍	六、〇一九	二、八三九	鮮 菜	八、三八七	二、四〇〇
小 麥	三、三〇二	一、三〇九	落花生	六、六一	五、三一
鮮 蛋	四、九〇〇	二、九〇〇			
麥 粉	六、七四三	一、七四三			
花生仁	二〇、六六六	三、七、一三五			
花生油	六、一三	一、五、八一二			

海運及鐵道

青島最近出入船舶 (一月中)

本月中の入港船舶(汽船)は百六十二隻此登簿噸數十七萬六千九百四十九噸出港百五十八隻十七萬三千七百六十七噸にして入港卸荷四萬二千五百二十四噸七出港積荷十一萬六千二百三十八噸九を示せり而して之を昨年同月分と比較對照すれば入港出港共六十餘隻十萬餘噸の増加を示せり

入 港	一六隻	二六九噸	一〇二隻	七、七噸	〇六隻	〇〇五七六噸
出 港	一五隻	一七、七噸	九八	六、七五	〇六	〇〇四〇三
卸 荷		四、五四七		三、四九六		〇〇四〇五
積 荷		二、三六九		六、四三六		〇四七六三

本年 一月中 昨年 一月中 比較 〇、八増

更に本月中の入港船舶仕出地別を示せば日本内地五十九隻大連二十三隻上海三十五隻芝罘六隻其他支那諸港二十隻仁川八隻香港三隻其他外國八隻にして出港船舶の仕向地は日本内地七十隻大連二十八隻上海二十七隻芝罘三隻其他の支那港十九隻釜山一隻仁川五隻なりとす

内地備船運賃近況

備船市況は遠洋船需要皆無に反し近海稍活氣を帶び中型船の近海割込みを見るあり備船亦十圓五十錢見當迄盛返したるが最近市場を漁り居たる三井、三菱、古河等大手筋の備入れも一段落の様子にて市況再び落著模様あり氣配は各航路を通じて左の見當を維持し歐洲片道の如きは十圓にても應せんとするの船主あるも荷物皆無の備船者側は一齋に見送り居れり

△世界航路十圓△普通遠洋十圓△近海(一區)九圓半十圓△同(二區)十圓半△歐洲片道十一圓△北米一航九圓△歐洲一航八圓半

近海備船は市況北海道木材積取其他の關係にて備船料漸騰の傾向となれる爲め噸に活氣を帶び來りたるが最近の成約を掲ぐれば

船 名	航 路	期 間	料 率	引渡期	備 船 主
海幸丸	近 海	一箇年	一〇、一〇錢	三月渡	三 井
廣榮丸	同	六七箇月	一〇、〇〇	同	大阪海運
泰昌丸	同	一箇年	一〇、五〇	同	開 澤
日連丸	同	六箇月	一〇、五〇	同	三 井
隆昌丸	同	一箇年	九、七〇	同	三 菱

近海運賃は内地運炭底固く室濱四圓六十錢(十二吉備丸)の成約あるも大連豆粕及び北海木材は目下氣配弱く稍見送り状態に在り又本年の北見木材は既に約三十萬石の輸送契約を見たるものゝ如くなるが殘餘尙百四十萬石見當あるべしと稱せらる

大型備船見送

大型船は依然行詰まり状態にて備船引合不振を極め多くはト

リッ、チャーター又は近海割込みを企てつゝあるも傭船主義の船主に在りては繋船に出づるものあり川崎汽船の西班牙丸和蘭丸、丁抹丸の如きも目下神戸に繋留し居れるが若し倫敦に送らば東洋市場に比し稍消化安の傾向あるを以て一時の便法として歐洲片道十圓を以てするも之を大西洋に送らんとするの意向あるが如くなるも傭船大手筋一齊に見送れるを以て未だ調談容易ならず最近成立せる遠洋船中神盛丸の如きは坡西土以東九圓天祥丸は同十圓とせるも後者は主として近海二區に割込まんとせる事實あり濠航は八圓半(廣津丸)八圓二十錢(彌彦丸)の成約あり福海丸は同航八圓半にて何れも近海以下に在り

天津航路輻湊

天津航路は例年解氷期の例として船舶相應に輻輳し居り郵商二社は定期船の外最近郵船臨時船二隻商船臨時船一集を配船せしが増出船舶部も過般神戸を起點とする天津準定期航路を開始し第一船舶崎丸は既に出帆し續いて源丸、皐月丸外二船出帆の豫定なり此外同方面に配船を發表せるものに巴商會玉榮丸某商會春日川丸大八商會高山丸等あるが是等は専ら復荷を目的とするものにして相當殷賑を呈せるが如しと雖ども昨年同期の状態と比較すれば甚だしく寂寥の方なりと

上海運賃引下

郵船會社にては三月一日より上海輸出日本向貨物中雜穀、肥料、穀、棉實の四種に對し現行運賃神戸揚擔四十仙(棉實三十九仙)及び橫濱揚同四十七仙(棉實四十五仙)を二割宛其他は何れも一割引下の事に決定したるが右は上海銀價暴騰に伴ふ復

航運賃の換算額昂騰の爲なりと

青島往航値上

内地青島航路は昨年三月運賃値下げありたる以來其儘持續せるが昨今稍北清地方の船腹需要喚起せられたるを機とし郵商原田三社協定の上往航運賃雜貨八圓を九圓六十錢に其の他一般に現行運賃の二割引上を決定し三月十日より實行すべしと

支那沿岸航路計畫

米國桑港に本社を有する中國郵船公司は新嘉坡を終點とする支那沿岸航路を開始する計畫進捗の曉は米國船舶院より舊獨逸船若干隻を購入して本航路に充當すべし同社は本航路の開始によりて支那沿岸各地に於ける米國向貨物の蒐集に努力すべく更に當地を以て此等米國向貨物全部の再蒐集地となさしむるにありと

三驛發着主要貨物情勢 (二月)

本月中に於ける市内三驛(青島、大港、埠頭)發着主要貨物の情勢を見るに舊年末年始を控へ二十日以後の舊正明と共に支那商店は一般營業を休止せる爲支商相手の商買は一體に閑散を呈し從て發送賃は前月に比し著しく減退を示したるか殊に燐寸は濟南市況再び振はずして激減し卷煙草、砂糖は舊正手當買一時盛況を呈せしも昨年及前月に比すれば聊か減退の情勢を示せり到着貨物にありても舊正の影響を受けざるは無く前月に比すれば一齊に多少の減退を現せるか石炭は淄川の出炭増加せる爲め四千餘噸の着荷あり骸炭は内地市況の好化と共に一二輸出商談成立せるありて稍曙光を認め桐材は奧地買收貨物の出荷によ

り八百九十七噸九の著荷を見たるも花生實、花生油、葉煙草は出盛期を過て共に減退せり獸骨は商況活氣を呈せるにも拘らず出廻り薄く葉煙草は買收の一段落と共に漸次減退の時期に入り牛骨は本年内地肥料界の活況と共に當市場大に緊張せるも出廻り薄く牛は初期以來輸出の活況を續け需要の増加を見るべき時期に際し偶生牛取引市場たる濟南に於て生牛禁輸の發令を見たる爲め内地及當地の旺盛なる需要あるにも拘らず前月に比すれば別表の如き激減を來せり

△發送品

品目	一月中	二月中	昨年中	比較
木材	七六九	三〇二	一七七	增 二〇・四
高粱	一、五四七	三三三	一、五七七	減 一、三四五
綾絲	三九二	一五八五	四四〇	減 三〇・五
砂糖	九〇八	九〇九	九〇八	減 一・五九
煙草	六二八	三〇二	三三六	增 七・五
燐寸	六九六	九七一	二四八	減 一五・〇
燐寸材料	一〇三	二五二六	一六三三	增 八九三
石油	二、四六六	一、九〇〇	一、五〇九	增 三九・二
麻袋	二九四	六六二	二〇	增 四四三
雜貨	五〇一	一六〇	五五二四	減 三六・四

△到著品

品目	一月中	二月中	昨年中	比較
石炭	二九二〇	四、四三三	四、四四五	減 三三・二
コークス	六二八	八四二〇	一〇、四八七	減 九・九五
桐材	七六九	八九七九	二五五七	減 六四・三
米	三三七三	一三〇二	九〇六	增 三九六
棉花	三九二六	二九八八	三六	增 二九・二
花生實	一七、三六九	六、五五〇	二、七七八	增 四二・七
花生油	六、九三九	三、一三一	二、五二六	增 五八・五
葉煙草	二、九四八	一、九〇八	四五	增 一、二六三

獸骨	五〇九	六三二	四四〇	增 一八・二
牛	七、六四頭	三八九頭	八六頭	增 二九頭

山鐵在貨稍増加

二月末日現在山東鐵道沿線各驛に於ける在貨數量は上り一千八百五噸下り一千五百六十五噸合計三千三百七十噸にして是を先月中頃の殆んど皆無なりしに比すれば稍々増加せる譯なるが沿線各驛の中百噸以上の在貨を有する驛左の如し

(單位噸)

▲青島驛二八〇 ▲大港驛下り四〇〇 ▲坊子驛上り四五〇 ▲濟南驛四二〇大崑崙驛上り三六〇下り二一〇博山驛上り四三五下り六三〇

二月中濟南發送貨物

二月中山東鐵道濟南驛より沿線各驛に發送されたる貨物の數量は一萬八千五百四十噸なるが其品名別左の如し但し品名下の數字は一車十五噸積貨車數を表す

▲小麥一六 ▲棉花一二 ▲牛八八 ▲骸炭四 ▲落花生三七六同油二〇八 ▲桐七一米二四 ▲麥粉一七 ▲牛骨四五 ▲大豆六七 ▲高粱七五 ▲雜貨三 ▲石油空罐一其他一一八



青島港出入船舶細別表

(大正九年一月中) 空船ヲ除ク

△入港之部

入港月日	國籍	船名	登簿噸數	揚荷噸數	揚荷主要貨物名	本出地
八年十二月卅一日	英國	鎮安號	一、三五五	八二二・六	麥粉、果實、麻、支那紙、鐵蓮、銀貨	上海
同	霧國	グオルギ	七七七	六三三・二	麥粉、石油	同
一月一日	日本	第二富美丸	三九九	一六三・七	食料品、綿絲	同
同	同	第十六共同丸	九一七	三七七・一	高粱、味噌、卷煙草、木材、家具	大連
同	英國	景星號	一、二二三	七九・一	卷煙草、綿絲麻	上海
同	日本	臺北丸	一、五二二	一、一二七・一	果實、日本酒、食料品、卷煙草、藥品、燐寸、綿絲布、麻、金屬製品、車輛	大阪
同	同	薩摩丸	一、一二二	三五六・三	昆布、海藻、食料品、染塗料、鐵、燐寸材料、箱材	同
同	同	辨天丸	二、六一二	一六〇・〇	木材	同
同	同	御嶽丸	五四二	七六三・三	石油	上海
同	同	佐川丸	六七一	七四・八	蠟燭、綿絲	同
同	支那	肇興號	七六七	二三五・四	卷煙草、竹材	同
同	米國	アケメ	四、三三三	五、〇〇〇・〇	石油	同
同	日本	神港丸	六六五	六三七・八	果實、陶磁器、木材、空罐、箱材	門司
同	同	楠平丸	一、三四五	八四・六	高粱、車輛	大連
同	同	龍平丸	四六五	三一・四	高粱油類	同
同	同	札幌丸	一、一三九	一、五〇一・二	昆布、食料品、藥品、燐寸、同材料、木材、箱材	大連
同	支那	裕英華號	八一六	四四二・二	麥粉、金屬	上海
同	日本	第二五永田丸	二六四	一九三・六	高粱、綿絲、空罐	大連
同	支那	生利號	三七三	一六〇・〇	高粱、綿布	上海
同	英國	穎州號	一、二一六	一、一九四・三	麥粉、果實、卷煙草、麻、棉花、支那紙、鐵、箱材	大連
同	日本	三國丸	五七三	三〇二・七	食料品、硝子製品、竹材、空罐	同
同	同	湖北丸	一、六一〇	六三・〇	食料品、硝子製品	同
同	同	西京丸	一、五一一	四八八・二	果實、醬油、卷煙草、綿絲布、金屬品、家具	大阪
同	同	第二御崎丸	五四三	五〇六・二	昆布、燐寸、同材料、洋紙、鐵、機械	神戶

九

同十八日	支那	生利號	三七三	一〇六・四	高粱、砂糖
同十九日	日本	松島丸	七五三	二九五・〇	醬油、染塗料、熨寸材料、木炭、苳、箱材
同	同	空地丸	一、二三五	六三・八	麥粉、石炭、車輛、日本炭
同	同	江原丸	四二六	八四・七	米、海產物、味噌、卷煙草、家具、苳類
同	同	第十五萬盛丸	五二七	一五・五	鮮魚、藥品
同	同	薩摩丸	一、一二二	四〇一・一	果實、鮮魚、食料品、藥品、綿絲布、鐵、苳類
同	米國	Gaid Sail	三、四二〇	五、〇〇〇・〇	石油
同	英國	鎮安號	一、三三五	一、六三六・九	果實、砂糖、食料品、卷煙草、石鹼、染塗料、綿絲、麻袋、支那紙、箱材
同二十日	日本	第十六共同丸	九一七	一六七・〇	綿布、日本紙、木炭、箱材
同	同	旭丸	四九六	五三四・四	熨寸、麻袋、鐵、木材、箱材
同	同	第二五永田丸	二六四	二五・八	砂糖、綿絲、麻袋、電氣用品
同	同	蛟龍丸	四一〇	一〇一・二	鮮魚、食料品、油類、日本紙、木材
同	同	秩父丸	一、〇六一	二六二・一	空罐
同	同	龍平丸	四六五	一九四・三	高粱、砂糖、卷煙草、綿絲布、石炭
同二十三日	英國	イチャン號	一、二二八	一、〇七二・八	麥粉、果實、砂糖、卷煙草、綿絲、支那紙
同	日本	札幌丸	一、一三九	一四五・八	豆類、冰砂糖、海產物、熨寸材料、木炭、箱材
同	同	第六原田丸	二〇五	二四二・三	石炭
同	同	天潮丸	七五一	五三・五	綿絲、苳類
同	同	三國丸	五七三	二二三・六	海產物、油類、綿絲布、鐵、車輛、木材
同	同	西京丸	一、五一一	六八三・七	果實、昆布、食料品、洋雜貨、紙、金屬品
同	同	第二十三共同丸	三三二	六五・一	米、鮮魚、卷煙草
同二十四日	同	扇海丸	八九三	六三三・五	昆布、食料品、綿布、麻袋、洋紙、空罐、箱材、熨寸材料
同	支那	生利號	三七三	二一・四	白砂糖、染塗料、綿布
同	日本	神利丸	一、三四五	二七・四	白砂糖、卷煙草、綿布、金屬製品
同二十五日	同	益進丸	五五八	三〇三・八	藥品、綿布、空罐
同二十六日	英國	イチャン號	一、二二八	一、〇七〇・九	麥粉、果實、砂糖、卷煙草、綿絲布、麻袋、支那紙、竹材、箱材
同	同	同利號	三七三	四八九・八	砂糖、染塗料、麻袋、鐵、苳類
同	日本	基隆丸	九六二	一三八・五	茶、砂糖
同	同	第十六共同丸	九一七	五二・二	藥品、染塗料、綿布、木材
同二十七日	英國	ニンチョー號	五、八三七	三・〇	金屬製品
同	日本	臺北丸	一、五二二	六七九・九	果實、鮮魚、日本酒、食料品、藥品、綿絲布、洋雜貨、日本紙、キカイ

同二十八日	日本	第二十五永田丸	二六四	八〇・五	日本酒、綿絲、莖類、機械	大連
同	同	御崎丸	五四三	六二九・三	水砂糖、食料品、燐寸、同材料、綿絲、麻袋、莖、箱材	神戶
同	同	龍平丸	四六五	七一・〇	卷煙草、石炭	大連
同	同	海州丸	七五	三一・三	穀類、皮革、豆粕	海州
同	同	寧靜丸	一、五二九	五三四・二	日本酒、卷煙草、燐寸、洋雜貨、木材、燐寸材料	大阪
同	同	萬盛丸	七五九	一、三五二・〇	石炭	若松
同二十九日	同	江原丸	四二六	一一九・六	昆布、海藻、日本酒、醬油、味噌、卷煙草	仁川
同	支那	生利號	三七三	九・二	藥品、綿布	大連
同	同	大保丸	四五四	七四・二	石鹼、硝子製品	長崎
同三十日	日本	三國丸	五七三	一二四・四	油類、綿絲、鐵、家具	上海
同	同	天潮丸	七五一	一〇・八	棉花布機械、電氣用品、箱材	同

△出港之部

出港月日	國籍	船名	登簿噸數	積荷噸數	積荷主要貨物名
一月二日	日本	千早丸	六五四	一、六九〇・〇	鹽
同	英國	景星號	一、二二三	二六・七	葉煙草、藥品、染塗料
同	日本	第十六 共同丸	九一七	一一三・五	果實、牛肉、葉煙草、棉花、麻袋
同	露國	サオルギ一號	七七七	八〇・〇	船用日本炭
同	同	楠丸	一、三四五	九〇・八	花生實、葉煙草
同	英國	鎮安號	一、三五五	六八一・二	花生實、果實、葉煙草、羊毛、絹屑絲
同	日本	第二富美丸	三九九	六五〇・〇	博山炭
同	同	湖北丸	一、六一〇	五七・七	骨粉、豆粕
同	同	喜福丸	四、二五九	三、五〇七・五	獨逸人引越荷物
同	英國	M. S. Dalhar	六、九一九	四〇〇・〇	船用日本炭
同	日本	辨天丸	二、六一二	三、九〇〇・〇	溜川炭
同	同	第六萬盛丸	七七四	一、〇〇六・七	葉煙草、牛皮、花生油、牛脂、棉花
同	同	第二十二霧島丸	七八	一、二八一・二	花生實、同油、桐材、麥稈真田
同	同	臺北丸	一、五二二	一、三四五・二	花生實、牛肉、卵、牛皮、花生油、麥稈真田
同	同	御嶽丸	五四二	七二一・六	花生實、牛肉、豚毛、豆粕

[illegible]

[illegible]

銀塊並に爲替相場

(二月中)

▲銀塊 支那筋依然買進み相場既に高値なるに印度政府銀輸入禁止會を徹廢し爲めに印度筋の買手出現し倫敦相場八十片半の高値を顯したり此に於て大陸筋盛に銀貨並に銀器を鑄潰し賣出し支那筋も手控の情態となりたれば自然相場軟弱となり又英米間爲替相場稍回復したれば諸種の弱氣湊合し八十二片を示したるも其後安値は一般の需要を喚起し相場較回復したり而して從來先物直物の相場開きは支那筋急需品の必要減するに従ひ安値なる先物を買進みたる爲め漸次接近するに至りたり

米銀は相場の變動少く一弗三十二仙前後を往復したり

▲爲替 爲替相場は日本向電信爲替二百二十八圓七十五錢に始まり最高二百三十三圓五十錢に達し二百二十一圓五十錢を最低と

同二十八日	日本	須摩丸	六七〇	一、四五〇・〇	鐵鑛
同二十九日	支那	龍平丸	四六五	五〇・〇	牛肉、葉煙草、金屬製品、家具
同二十九日	日本	宜昌丸	一、二二八	三一六・九	花生實、蔬菜
同二十九日	日本	第二五永田丸	二六四	四五・五	礦石
同二十九日	同	第九雲海丸	六六一	一、二〇〇・〇	鹽
同二十九日	同	第十雲海丸	六八四	五〇〇・〇	鹽
同三十日	同	朝日丸	一、三三二	三、三〇〇・〇	鐵鑛
同三十日	同	神明丸	一、七九二	三、四〇〇・〇	同
同三十日	同	大保丸	四五四	九五〇・〇	溜川炭
同三十日	支那	生利丸	三七三	二七・七	綿花、鐵
同三十日	日本	江原丸	四二六	四九・五	蔬菜、果實
同三十一日	同	御崎丸	五四三	七七八・二	花生實、牛肉、骨粉、牛皮、花生油、牛皮、桐材
同三十一日	同	寧靜丸	一、五二九	一、七七五・三	花生實、穀類、牛肉、牛皮、花生油、棉花、桐材
同三十日	同	臺北丸	一、五二二	一、二八三・七	花生實、牛肉、牛皮、卵、生油、牛脂、棉花、桐材

して二百二十五圓五十錢に月を終れり尙本月は米國銀行筋銀弗
 銀塊の輸入に對する賣買香港の輸出爲替借疑切換等諸種の特種
 取引あり相場一昂一低波瀾を惹起したり然れども銀塊相場の大
 勢稍軟弱に傾きたるを以て爲替相場も亦下向したり又當月は支
 那正月なるを以て一には其影響を受けたるなるべし
 △金融 昨年は支那正月は非常に逼迫を告げたるも本年は數月
 前既に非常に緊縮したりしと米國より銀塊の輸入をなし得たる
 を以て爲替銀行は競て米國金銀貨銀塊輸入を勉めたるを以て支
 那節期非常の窮迫を告げざりし

主要貿易品概況 (二月中)

◎綿糸布

綿絲 先月來著しく不況を續け來れる當地も天津、漢口、上海の循環明好況を告ぐるや流石に其影響を受け市況稍硬化し來りし折柄値頃實需筋の必需買も起りたる爲め茲に形勢一變相場は連日一二兩の奔騰を演じ氣配良好裡に舊正を迎へたるか舊正明後は濟南、周村、濰縣の大口需要地の乗出しを預期し問屋筋の見込買氣旺盛の爲市況睨り尙一段の活躍を演せん模様にて越月せり

綿布 綿絲と略同様の成行を辿り粗布は高値にて賣行き無かりしも天竺、細布、細綾等に對し安値需要あり相當活況を呈せり

綿絲	銀月(十六手)	一七八兩	二十日	二十九日
	紅日(十六手)	一九七	一九七兩	一九九兩
	水月(二十手)	一九五	一九六	一九八
	扇面(十六手)	一九七	二〇〇	二〇八
	福島(二十手)	一九七	一九七	一九七
綿布	粗布九龍	六・四五	二〇二	二一〇
	同龍	六・四〇	六・五五	六・八〇
	同龍C	六・四〇	六・五〇	六・八〇
	天竺大鼓	三・三五	三・四五	三・五五
	同菊	三・一〇	三・〇五	三・一五

◎砂糖

本月は舊年末年始に當れるを以て殆んど手合行はれざるにも拘らず日本製糖家は相變らず賣腰強く沖値四溫三十五圓より三

十七圓見當を唱へ居れる爲め市況益沈衰加ふるにポイコットの影響を受け當地各店共品薄となり一般に舊正明後の商内を期待し居りしも相場高の爲め押目待の姿にて大口買付行はれず僅かに地賣に對する小口手合ありたるのみ頗る不振の商狀を續けしか相場關係上大連日本より後荷來るべき望なく強氣保合中月を終れり

◎燐寸

舊年末年始を控へ大口引合全然行はれず然れど實需筋の小口商内は相當の數量を示し年明と共に好況を示しつゝあり日本物は内地相場暴騰の爲め當地と不出合姿にあれど一二ヶ月前の契約に係る安値品の入荷ありて相當の賣行を示しつゝあり、當地工場製品は青島燐寸燒失後生産頓に減少せる一方小口商内滿腹の姿なれば市中在荷の見るべき無きも濟南方面の商狀近く一轉機を劃すべき見込にて相場底強氣配を示し月末日本物二十四兩五匁より二十五兩迄地物銀三十八圓より三十九圓二十錢見當を保合へり

◎木材

前月來建築界結氷期に入りたる爲め需要頓に減少せる一方各店共相當の在荷を控へ居れるを以て相場は前月來保合狀態を繼續せるも既に產地二割高を傳へ居れば來月頃より建築界活氣付くと共に在荷薄ともならば相當の値上げを見るべしと觀測せらるされど銀價暴騰の際金取引なる北海材は銀取引なる安東材と比し遙かに有利の狀態に置かれ近頃漸く入荷せらるゝに至りたる北韓材と共に來月以後は相當活況を呈するに至るべし

◎洋

紙

休戦後一時漸落の歩調を辿りし本邦の洋紙界は本月に入ると共に再び擡頭し殊に需要販路廣きザラ紙に至りては休戦當時の低値より二割内外の上鞘を示し市場に於て一連十三四圓を唱ふるに至りたるが原因は材料の暴騰及工賃の値上及輸入紙の數量減少等にして幾分止むを得ざるに依るも他面亦大製紙會社の主腦が將來更に一段の暴騰を見越し買占めに出てたるにも基因せるか如し其結果市場品不足を告げ一般需要家の恐慌を惹起するに至りたるものと觀測せらる其か爲當地も氣配頗る強調を示せるにも拘らず安値時代のストックを有せる事とて銀の變動以外賣値の改訂を見るに至らず市況閑散不振裡に月を終れり

◎米

江蘇米の當地需要は益増加の趨勢にして邦人需要は上等品にのみ傾き下等品は殆んど支那人用として顧みられざる姿に在り其か爲め上等品は始終品薄の状態を繼續し相場も下等品の比較的割安なるにも拘らず上物は產地々方に於ても一袋十二元を唱へ茲三十一圓八十錢と漸次強調を呈し來れるも他米に比すれば尙格安にして風味亦可良なるにより邦人の常用米として毫も遺憾なきを以て一般に買競ひの姿にて月末上一呎金十五圓八十錢と昂騰鮮米も產地正米薄と賣惜しみの爲月末赤一呎十九圓五十錢見當を強保合へり

◎花

生 實

月始頃三四物シフ神戸二十二圓二十錢より二十二圓三十錢の間を往來し居たりしが現物は餘り豊富ならざりし爲め賣物少く

二十二圓五十錢迄買進みたるも中旬に入りてより油の暴落に伴れ急に二十二圓五十錢より二十一圓と激落を演じたりしが旬末氣迷ひながら幾分反騰氣味にて二十一圓六十錢迄反撥爾來デリ高の好調に乗じ遂に二十二圓三十錢迄引返し此間相當の手合行はれ市況稍活氣付きたるも氣乘薄の状態にて月末二十二圓二十錢見當を保合へり

◎花

生 油

米市況は歐米爲替の激落と共に歐洲向輸出の不氣味と政治運動熾烈の爲め鈍狀を呈したれば神戸市場は弱氣筋の支配する處となり當地も神戸持玉の逆襲に遇ひたる姿にして一時五十二圓と下押減切閑散の状態に在りしが中旬に入り舊正の切迫と共に原油商内は殆んど一段落の商狀を呈せるにも拘らず箱油は神戸在荷非常に多かりし爲め端賣續出し市況は刻々弱氣配濃厚を加へ五十一圓五十錢より四十六圓五十錢迄暴落せる爲め原油に比し甚だ敷採算不利に陥りしが間もなく四十九圓と引返したる爲弱氣を一掃し少なからざる手合行はれしが下旬は舊正月の爲市況振はず本月を終れり

◎牛

肉

枝肉の日本輸出は嚴寒に入ると共に益活氣を呈し一月は日本六千七百三十三頭麻尼刺及浦鹽を合せて一萬頭以上の輸出を見るに至り本月は前月に比し尙一倍の盛況を示すべき趨勢に在りたるにも均らず日本麻尼刺浦鹽を合して僅かに四千六百四十九頭の輸出を見しに止まり之を前月に比するに六千三百餘頭の減退となり昨年同月に比すれば約二千頭の減退を示すに至れり其原因是主として過般山東省長より發せられたる緋牛禁輸の布告

に基くものにして買出し非常に困難に陥り漸く發展伸張の機運に向へる枝肉及氷凍肉輸出上に大打撃を及ぼすに至れり依而之が救済の策として民政部は早速北里技師を濟南に派して直接支那官憲に對し省内耕牛の豊富なる事及輸出の毫も農耕上に支障を及ぼさざる事等に付説述する所あり遠からず何等かの便法講せらるべしと觀測せらる因に本月中の輸出枝肉は日本四千三百七頭麻尼刺百五十三頭浦鹽百八十九頭に過ぎざりき

◎牛

皮

舊正前の内地市況は露西亞方面の惡化と共に中皮の需要薄となりたるのみならず一態に活氣無く相場も稍鈍狀を呈し來りたるが當地舊正明を分界として相場は漸次弱氣に傾き賣手皆無の有様なるが支那商は近く場面の展開を期待して賣急がず落付居れる爲唱相場のみ月末上等品二十八兩中等品二十八兩半下等品二十四兩見當を唱へ依然弱氣を示せり

◎牛

骨

前月來内地需要旺盛を極め未曾有の拂底相場を出現せる牛骨は其後稍落付風情にて三元六十仙見當を高保合へるが相變らず品出物廻り潤澤ならず殆んど既約品の受渡しに迫はるゝ有様なるか先賣過の結果として當分此狀態を繼續するものと見るの外無かるべし

◎鹽

本年度の原鹽輸出は當局者の周到なる注意により相場の調節保たれ昨年度の如き狂騰相場を現出する事無かりしとは云へ豫想外の高値を示し今日尙五圓四五十錢より上物(白鹽)七圓二三

十錢見當を唱へ居れるも既に收獲時期を經過せる事とて現物賣物殆んど無く徒らに空相場に止まるの感あり然れど埠頭滯貨尙五萬餘噸を有し相當剩鹽を控へ居れば第四次納入命令を受けるも差程の苦痛を感ぜざるべく一般に該發令を期待し居れるものゝ如し前月來本年先物取引契約相當行はれつゝありて相場は六七八物四元二十仙見當を唱へしが舊年明と共に金融關係上急に二三十仙方上押し爾來四元五六十仙見當を保合へり

◎桐

材

桐材の日本輸出は愈旺盛を極め一月中一、三四四噸を輸出するに至りしが大阪滯貨亦相當の數量に上り居れるを以て一般に買進ます益當地の滯貨を増加せしめつゝある一方相場は常に不適合となり銀の暴騰と相俟て益輸出狀態を惡化せしむるのみなるが河南材の一部は運河の安運賃を利用し天津方面に搬出せらるゝ傾向あるを以て過般當地桐材商等協議し當港輸出桐材保護獎勵の名目の下に山鐵運賃割引の請願を爲せりといへば何等かの方法により局面の展開を見るに至るべく遠からず阪神滯貨の一掃を俟て相當活氣を呈するに至るべし

◎麥 稈 眞 田

產地相場暴騰の結果日本製帽家は一般に買控の態度にて大口手合行はれず只外國向に對してのみ弗々外商筋の買付を見つゝあるが引續き相場高の爲商況活潑ならず浮邱六ミリより十二ミリ物平均六十五兩より六十一兩の間を騰落しつゝあるの狀態にして市況頗る強調先行尙相當上押するものと觀測せらる

◎石

炭

淄川塊炭の地賣は一時非常なる勢を以て歡迎せられたるも實際の引取数は申込の數分の一に過ぎざる有様にて炭價は割安なるも炭貨の關係上比較的歡迎せられざるものゝ如く塊炭も炭練の餘裕を得るに伴れ多少上海方面への輸出を開始せらるゝに至りたるが粉炭に至りては餘剩愈多きを加へ山鐵直營たる徳山送り以外殆んど輸出を見ず博山は貨車賃の割引あるも昨年來の荷物上海に堆積し消化難を訴へつゝあるにより到底思はしき輸出を見る能わざるべく輸入炭は船運の都合により時々少量宛輸入せらるゝも前記の如く一體に荷支氣味にて炭價は漸次底落の歩調を辿り市況稍鈍狀に傾けり

内外經濟要報

最近の世界經濟界

正金銀行株主總會に於て梶原正金銀行總裁の演說要旨左の如し
外國貿易 昨年下半年期間に於ては結局七千四百萬圓の入超に終はり即ち時局中出超を繼續せる我が貿易は再び時局前の狀態に復歸せるを見又金銀の輸入に於て輸出五百餘萬圓、輸入三億二千六百餘萬圓差引三億二千六百餘萬圓の入超を示せり是れ戰時中に於ける海外貨勘定決濟の爲米國其他より現金を取り寄せたる結果に外なうざるなり而して本行爲替取組の狀況は即ち當期間本邦より海外向賣爲替一億七千八百萬圓、買爲替五億六千萬圓にして之を前年同様に比すれば賣爲替に於て一億八千七百萬圓買爲替に於て一億五千四百萬圓の減退を現はせしも海外より本邦向賣爲替、三億二千百萬圓、買爲替六億五千百萬圓にして之を前年同期に比すれば賣爲替に於て八千三百萬圓買爲替に於

いて一億六千八百萬圓の増加を示せり
海外經濟界、當期間歐洲各地に於て經濟界引續き漸次復興の途に進みつつありと雖も戰時に於ける生産能力の破壊及び物資消耗の創痕深甚にして素より期年にして復舊の緒に就く事を得ず各國政府の歲計大に膨脹して容易に收縮せず國債は益々激増し國民の消費は愈増大して物價愈騰貴し貨幣購買力低落して復興事業の進捗を阻害し涸渇せる工業原料品の輸入亦爲に困難なるのみらず隨所勞働問題の難局に逢着して一般の經濟狀態は未だ著き改善を見るに至らず歐洲諸國に於ける當面の努力として内は國費を其歲入限度に收縮し且國民消費の節約を實行し外は負債元利金の銷却と其生産増加の爲原料輸入に對する外資援助の途を得るにありと雖も何れも至難の事に屬し未だ顯著なるものあるを見ず

英國の財界 英國に於ては漸次戰時金融狀態を脱するの政策を採るを見るのみ即ち英蘭銀行に於て八月一日以降手形交換銀行に對する通知預金の利息を廢止し同月十九日に於ては外國放資制限法撤廢せられ又十月十九日以降英蘭銀行に於ける外國預金に對し利息を附せざることをせり此の如き變更は固より英國金融狀態の回復を示すものにあらざと雖も斯く戰時金融政策を撤するも低落せる磅の爲替相場關係上資金流出の虞無きを認めたるに因り之を實行したるものにして是と同時に大藏省證券の利率を一分方利上し此方面に向つて資金吸收の途を開けり而して大藏省證券の利上に伴ひ市中銀行の預金利息亦引上げられ割引歩合從つて昂騰し從來の現象に對し一大變化を示すに至れり而して同國の方針として大に國內消費の節約を獎勵し對外輸出の増進に努めたるを以て其の對外貿易上前期以來漸く改善せら

れたりと雖も尙同期間の輸出四億六千四百萬磅、輸入約一千四百萬磅差引一億五千萬磅の入超を示し對米爲替の如き初期四弗五十八仙より期末三弗七十七仙に崩落し尙最近に至りて一時三弗十八仙に崩落を見るに至れり

佛國の財界 依然著るしく逆調を繼續し食料品製造品の輸入莫大にして未だ原料品輸入増加の境程に進まず復興の前途遼遠なるを想はしめ當局の戰前其の對外放資に對する金利約十五億法を以て貿易上の入超を決濟して剩餘の存するものありしが今や是等投資收益の回收大部分不可能なる上英國より四億三千萬磅米國より二十八億弗の債務を負ひ其の利息のみにても尙年々二億三四萬弗の支拂を要するの狀態にして從つて爲替上物價の下落亦甚大にして對米爲替は期初四法五十參となり對米爲替も同じく期初三十法三十參より期末四十法を示せり

米國の財界 米國に於ては諸般の復舊事業も略前期末迄に終了を告げ當期に入りては歐洲よりの物資の需要旺盛なるを以て商業界亦活躍を呈し當期間の貿易は差引十五億七千四百萬弗の出超を示し續發せる同盟罷業の如きも多くの影響を與ふるに至らず而して英國其の他各國政府の起債を誘致し其額約四億二千四百萬弗に上り當期十月中の事業計畫資金實に二十三億六千三百萬弗以上に達し熱狂時代を現出するに至れり茲に於て聯邦準備銀行は十月上旬投機抑制の目的を以て従前の公定歩合を引上げ其結果として投機的資金缺乏し高利貸の如き一時年二割五分乃至三割を唱ふるに至れりと雖も金融界は銀行業者の警戒に依り何等の異狀なく無事當期を送るを得たり印度に於ては貿易業諸制限撤廢されカワンシル、ピルの賣出は比較的自由となり且船腹も増加し北米よりの銀輸入も加はりたるにあり

商業界一般 に活躍の狀勢を持續せり而して對日貿易に於ては輸出増加せしも輸入著しく減退せり其の重なる原因は本邦製棉絲布價格騰貴せしため之が代用品を自國製品に求めるに至り從つて本邦製品に對する需要を激減せるに依る支那の對外貿易は歐洲よりの輸入未だ回復せず又日本よりの輸入も日貨抵制の影響を受けたるを以て銀貨の暴騰せるに拘らず稍不振の狀を免れざりしが之に反して歐米向生絲小麥落花生油毛皮等の如き原料品賣行旺盛なりしたため輸出貿易は甚だ盛況を呈したり貿易の盛況斯の如くなるに拘らず金融の大勢は緊縮の狀を持續し支那に於て金融市場の中心地たる上海の如きは前期より引續き緊縮一方にして當期中米國より約六千萬兩の銀塊輸入されたるにも拘らず市場の在銀は僅に五百萬兩の増加を見たるに過ぎず從つて輸入品の多くは弗銀に改鑄せられ輸出品買附資金として奧地及び滿洲方面に 移送せられ毫も上海市場の金融を緩和する材料たるを得ざりしに近來銀價の暴騰は主として銀產額の減少印度輸出超過等の外支那の對外貿易が巨額の出超なりした因る處大にして從つて倫敦相場は期初の五十三片八分の一より奔騰して期末に於ては七十九片八分の一に達し尙昂上の勢ひを繼續し最近に於ては八十三片四分の三を示すに至れり最も茲に注意すべきは供給殆んど全く之を亞粉利加に仰ぐ事となりたれば倫敦相場は實際の銀塊相場たる紐育の相場の上に英米爲替相場の影響を蒙り居るものなるの點なりとす又哈爾濱及び浦鹽に於ては露貨の激落と西伯利の秩序混亂せるとに因り輸出入貿易界とも甚だ不調を極めたり云々

支那關稅改正提議

支那政府は此程北京公使館に對し關稅率引上提議を送附し來れ

るが其要旨は第一昨年五月聯合國公使は上海に於る關稅改正會議の決議として釐金稅徵收は支那の對外貿易増進を阻害するものと認めらるゝを以て支那政府に於ては之が廢止方を考究せん事を希望する旨提議し來り又第三本年二月駐支英國公使ジョルタン氏は外交部に對し支那政府は一九〇五年のマツケー條約の主旨に據り裁釐加稅に就き考慮すべしとの在支英國商業會議所聯合會の決議を傳達し來れり第三之等の提議及忠告に顧み爾來支那政府は裁釐加稅の方法につき攻究しつゝあり元來釐金稅は現に各省收入の主なるものにして之れを徹廢するに就いては支那政府は別個の收入を得るの方法を豫め講ずるの要あり而して之が爲めには先づ現行稅表中の商品價格を實價と一致せしめ之に依り關稅收入の増加を計るを以て妥當と信じ茲に列國が支那の此關稅改正提議を許容せん事を希望すと云ふにあり右の提議は要するにマツケー條約に準據し釐加稅を撤廢する代りに一割二分五厘まで海關稅率の引き上を行はんとするものなるが英國は本年一月の對支通告より見るも此際支那の希望を容れ關係改正會議の開始方に賛成すべしと思料さる又日本に於ては明治三十九年の日支追加條約中に於て間接にマツケー條約を認容し列國が裁釐加稅を承認するに於ては日本も亦之を承諾すべしと云へるより見るも結局は英國と協調し支那の提議に應ずる事となるべきも支那全國各地の釐金局を全廢し凡ゆる通過稅を廢止する事に依り貿易上日本の享くる利益と海關稅引上に依り受くる我貿易上損害の大小如何に就き豫め眞重審議の要あり従つて支那政府今回の提議に應じ英佛以下對支關係諸國と共に再び支那關稅會議開催の事を應諾する迄には尙相當の日子を要すべし以上は條約上より帝國政府の態度を豫斷せるものなるが茲に本問題を

決定するに就き極めて重視の要ある帝國の對支根本方針なるものは實在するあり即ち講和會議以來日本の取り來れる對支根本策なりとして信すべき筋の傳ふる所左の如し現に支那朝野の外國に對する最大希望は

一、適當の機會に於ける租借地の回收其他凡ゆる勢力範圍の撤廢

二、治外法權の撤廢

三、利權の回收、例へば東支鐵道の利權回收外蒙に於ける利權回收各種借款問題に關する利權の回收等

四、支那駐屯外國軍隊の撤退

五、團匪事件賠償金の返附

六、關稅率の引上

七、大使の交換

等にして就中關稅の引上に治外法權の撤廢は支那の最も翹望する所にて早晚之を列國に提議し來るべきは明白なりしなり要するに支那政府が今回北京公使團を通じて列國政府に再度の關稅率の改正を提議し來れるは當然の事のみ而して日本は日支親善の根本策として是等支那國民的希望の達成に就き出來得る限り援助を與ふるの方針にして這は現内閣樹立以來逐次對支政策として實行し來りし所なり此の方針は今後とも變更せられざるべし現に日支兩國間の暗礁たるかの觀ある山東問題の解決に就きても帝國政府は叙上の方針に従ひ可及的支那朝野の希望に副はん事を顧念し例へば青島居留地問題に就きても之を自開商埠たらしむる事が最も支那國民の希望たるべきを思ひ將來山東還附交渉の開始方を北京政府が應諾し來るに於て多分所謂自開商埠は現實の問題として日支兩國代表者間に商議せらるべしと云ふ

又帝國の先般支那政府に送附せる山東交渉開始に關する提議中に於て山東駐屯帝國軍隊の引揚問題を膠州灣還附交渉開始問題と全然切離し支那政府が完全なる山鐵警備隊を組織するに於ては帝國は膠州灣還附交渉の開始に拘らず直に軍隊引揚に着手する事とせるも支那駐屯外國軍隊撤退に關する如く支那朝野の希望を參酌せるに基因す尙本問題に就ては我政府部内に於いて外務省側と陸軍省側に於て意見の一致を見る迄には種々の曲折ありしも結局所謂山東鐵道警備隊完全の程度は獨逸經營時代のものと同様のものを以て標準とする事となり撤兵の一事に付支那の希望を參酌するに就いては我政府部内の意見は全然一致せる次第なり上述の如く帝國政府に於て日支親善を實現せしめんか爲め諸般支那の國民的希望を容れんとするものなるを以て此の點より見るも結局政府は關稅改正に關する支那今回の提議を應諾すべきは想像に難からず要するに帝國政府は從來の條約上の諒解より云ふも將た亦現に取りつゝある對支根本方針より見るも關稅改正會議開催に關する支那政府の提議に應ずるものと信せらる只小幡公使を通し正式に支那政府の提議に對する回答を發する迄は實際上對支通商關係に及ぼすべき影響如何に付更めて攻究の要あるを以て回答交付までには尙相當の時日を要すべしとなり

支那燐寸對抗

燐寸は本邦輸出品の内の重要な位地を占むるものであり戰爭以來著るしく發展した工業である戰前に於る本邦マツチの強敵は瑞典燐寸にして英領印度南洋方面は悉く瑞典品の獨占する處であつたが戰爭以來船腹の不足と供給餘力減退とにより是れ等

の市場は悉く邦品に代り加之坡土西揚げアレキサンドリアより巴爾幹諸邦に邦品の蠶食を見るに至り濠洲、南米、南阿市場も亦邦品の供給を仰ぐやうになつた而して戰後第一年たる昨年度の輸出狀況を見るに瑞典品は勞銀高原料高運賃等のため戰前の市場に對し本邦品と對抗し得たるのみならず品質も本邦品よりは稍劣等であるから戰爭後瑞典品の供給を期待せし印度南洋市場にては再び邦品の供給を仰ぐ事となり遠く巴爾幹諸邦にも昨年度に於て一萬三千噸餘の輸出を見てゐる程である斯く瑞典品が恢復難にあるは戰爭影響により原料木材が建築用として大陸諸國に供給されて燐寸原料に不足せると價格も低廉ならざると原料藥用類も品拂底であると勞力不足勞銀高等によるもので今後巴爾幹南阿の各市場はいざ知らず遠く東洋南洋市場に於て邦品と輸贏を決めることは不可能なるべく瑞典品は恐るるに足らずとは本邦當業者の齊しく認むる處である米國は戰爭の爲め瑞典品の供給杜絶のため噸に斯業の發展を來せるものであるが現狀にては辛ふじて自國の需要に應じ得るに過ぎざると輸出品としては勞銀高により到底本邦品に對抗し得る可能性がない寧ろ恐るべきは支那將來の發達である本邦に於る生産高は年額約八十五萬噸で此の國內の消費は約十五萬噸に過ぎず他は悉く海外に輸出されて殊に最大市場は支那で一ヶ年二十七萬噸の多きに達し印度之に次で十九萬噸南洋五萬噸は海外輸出の主要なるものであるが將來民度の向上につれて支那の需要は更に増加すべきものであるから支那の工業が發展すれば必ずや簡易なる斯業は最眞に勃興せねばならぬ現在支那國には燐寸工場三十四工場年產額十五萬噸の能力を有してゐるが内邦人の經營に係るものは北滿四、上海二、廣東一、山東二、の九工場で約八萬噸

の能力を持つてゐる併し燐寸工場國としては支那は絶好の條件を具備してゐるから排貨以來目醒たる工業獨立觀念に刺戟せられて今後最急激に發展し將來は印度南洋方面は勿論本邦に逆に輸出するに至りやも知れぬ即ち(一)支那人其れ自身が世界の最大消費國なる事(二)國內に材料が豊富に生産されること(三)勞銀が本邦に比して極めて低廉なること(四)地價が頗る低廉なること(五)燐寸工業は頗る簡易の工業なるを以て容易に生産し得る等により支那に於ける燐寸工業の將來は我當業者の不斷の脅威たるものである最近對支輸出量が漸減の傾向あるに反し原料たる抽木藥品包裝洋紙等の輸出が排日以來増しつゝあるは頗る注目すべき現象である

石油關稅問題

英米各國に於ける石油爭霸戰は輓近之が國防上將た産業上益々緊要缺くべからざる問題となれるに伴ひ愈々熾烈ならんとし從て列國共に國家的石油政策の確立に銳意し只管油源獲得に焦慮腐心するに至れるは勢ひ當然の事柄なるべく我政府當局者に於ても國防上之が供給策を急務とし今次議會に提出せられし關稅改正法律案中に燃料油の免稅を規定せる如き軍事上或は必要なる施策と云ふを得べけんも一部世人の間には近時本邦產油額の減退を悲觀し早計にも其前途望み無きを斷じて一般的に石油關稅の撤廢を主唱するものあるは漸く發展せんとするに至りし本邦斯業をして却て窮況に陥らしむるものとして慎重考慮を要すべき所なり斯る悲觀説の傳唱せらるゝに至りしは米人ライマン氏の謬説に據る事尠からざるが本邦油業の將來見込なしと云ふに就ては未だ以て有力なる論據あるを聞かず偶々戰時鑿井機械並

に鐵管輸入杜絶等の障害を受けて產油減退の狀を呈せるものにして右の所説は斯業者の努力と相俟つて近來事實上於て漸次其謬説に過ぎざりしを證せらるゝに至れり然れども由來本邦に於ける石油事業が英米其他の諸國に比して遜色無き能はざるは斯業が未だ搖籃の時代にあるが爲めなりと雖も一面之に投資せらるる資本僅少なると國家の之に對して殆ど政策の見るべきのなきに起因せずんば非ず而して國家的保護の政策とも稱すべき唯一石油關稅の如きも世界無比の低率にして到底幼稚産業保護の主旨に添はざるのみか其關稅收入は直接何等斯業に對する保護に充當せらるゝに非ず尠くとも之が關稅率の如き各國と同一程度に引上げ以て關稅政策に依る斯業保護の途を講ずるは現下必要の方策なり殊に戰後世界列國が益產業的に接近し來りて外資の壓迫を蒙る事保し難き現狀に於ては一般石油關稅の撤廢若くは低下を行ひて外油の輸入を計らんとするがきは却て斯業に大打撃を與ふるものにして輕々に斷すべからざる所なりと云ふ

昨年の大連港貿易

大正八年中に於ける大連港貿易額に就ては舊歲末其の大體を記載せしが今回大連海關の調査完了せるを以て更に其の精確な數字を示さんに輸入に在りては外國品價九千九百三十三萬一千五百四十六海關兩土貨價二千八百四萬五千六百三十海關兩計一億二千七百三十七萬七千七百七十六海關兩を算し輸出亦土貨價一億五百一萬八百六十七海關兩を告げ出入の權衡は從來の趨勢を一變して二千二百三十六萬六千二百九十八海關兩の入超を告げしも貿易總額に於ては實に二億三千二百三十八萬八千四十三海關兩に達し之れを開港以來の記錄たりし昨年中の夫れに比するに輸

入三千百七十七萬五千餘海兩、輸出一千八百八十九萬八千餘海關兩計五千七十七萬三千餘海關兩の増進を呈し更に新記録を現出したり其の三箇年間對照表左の如し(單位海關兩)

大正八年

輸 入 輸 出 合 計

外國貨 九三、三三一、五四六 一〇五、〇一〇、八六七 二二二、三八八、〇四三

土貨 二八、〇四五、六三〇

大正七年

外國貨 七五、七九四、三六〇 八六、〇一二、七三三 一八一、六一四、六五一

土貨 一九、八〇七、五五三

大正六年

外國貨 六七、七七二、〇九三 六三、一八七、二一〇 一四五、一五二、五五〇

土貨 一四、一九三、二四七

昨年は銀價高騰の結果一海關兩の平均金價二圓八十八錢八厘八毛を算せしを以て前記貿易額を金に換算する時は六億七千九十九萬四千四百八十圓を數く大正七年の四億三千六百二十九萬二千餘圓に比すれば二億三千四百六十萬餘圓を激増し一般の豫想六億圓を抜くこと四千餘萬圓にして殆ど七億に近き金額を示せり左に三箇年間比較表を掲ぐ

大正八年

大正七年

大正六年

六七〇、九〇四、四八〇

四三六、二九二、八七六

一四五、一五二、五五〇

以上は汽船貿易にして再輸出を含める總貿易額なるが更に戒克貿易を見るに昨年は輸入二百七十九萬餘海關兩輸出二百四十二萬餘海關兩、計五百二十一萬餘海關兩、を告げ大正七年中に比すれば輸入に若干の増加を見たるも輸出に多大の減少を告げしを以て總額二百九十七萬餘海關兩の減退を來にし大正六年中に比較するも尙ほ四十四萬餘圓を減じ汽船貿易の進展と反比例の

狀態に在り既往三箇年間比較左の如し

年次 輸 入 輸 出 計

大正八年 二、二九〇、八四一 二、四二一、三九四 五、二二二、三三五

大正七年 一、八三二、七〇三 六、三四九、三二〇 八、一八三、〇二三

大正六年 一、四三一、〇〇四 四、二二九、二二二 五、六六〇、一二六

如上貿易の顯著なる發達は滿洲經濟界の急激的進展を證するものなると共に其の價額の激進したるはまた諸物價の高騰に負ふ處鮮少ならず出入の權衡が多額の入超を來せし如き之れを裏書けるものといふ可く今輸入品目を阿片、綿絲布、綿製品、金物類其の他二三の種類に大別し前年と比較するに減退せるは阿片のみにして其の他は何れも多大の増加を告げたり就中注目すべきものの左の如し

品 種 大正八年 大正七年

綿 絲 布 二五、九二七、六一九 一三、二五三、八四〇

綿 製 品 一、一三三、五九一 四七九、一三三

金 製 類 一、七七八、八三七 一、四〇四、一六五

阿 片 二二七、〇七〇 四〇〇、三七四

最も増加の著しきは綿糸布及綿製品なるか這は從來朝鮮綿經由のもの多數を占め居たるも昨年は軍時輸送に依る滿鐵の貨車配給不如意の爲め當港を経たるもの多かりしと價格非常に奔騰せしとに基き金物類の比較的増加せざりしは價格の低落したる結果にして其の數量に於ては各品殆ど増加せざるものなくま阿片は激退せりと雖も尙ほ需要の絶へざるを知る可し更に一方輸出品中持産三品に就き前年との比較を見るに左の如し

大正八年

品 目 數 量 價 額

豆 餅 一二五、九四二、三四五 三五、〇七三、一五九

不 成 餅 一〇六、九三三 一、三五八、五八三

黑 豆 一五、三六〇 五三、三三一

品名	數量	價額
青豆	二五七、〇七二	六六八、三八七
綠豆	六九、〇三二	一八七、〇五三
赤豆	四一四、〇〇一	一、一六五、三四三
白豆	四四八、八五〇	一、〇一八、八八三
黃豆	八、五三八、五四四	二三、八八三、〇〇九
他豆	一〇四、〇六三	二五九、七五六
大豆	一、九九〇、二三一	一七、二二六、八七六

品名	數量	價額
豆餅	一四、六六三、〇八七	二六、九八〇、〇八〇
不成餅	一〇二、九六八	一、〇六一、六二一
黑豆	二四、一三九	六七、三四八
青豆	一〇四、九一二	六七、五四四
綠豆	九六、七二八	二六一、〇六六
赤豆	二七四、七六二	五五二、二八二
白豆	二〇四、五〇五	四九〇、〇〇一
黃豆	四、六八三、二八九	一一、七五五、〇五八
他豆	一八七、八二五	四七五、〇七五
油類	二、一九二、七九七	二四、〇九七、三〇六

小麥需給觀測

大正八年度に於ける我國の小麥供給高は内地新穀の實收額六百三十萬石にして之に端境期の持越額百二十萬石及び濠洲、青島滿洲方面よりの海外輸入高二百萬石を合す時は總數量實に九百五十萬石の巨額に達せる次第であるが昨年十二月現在の殘額は僅に百萬石内外に過ぎざる状態である、而して昨年六七月の端

境期に於てさへ猶百二十萬石の持越高を有して居たのに比すると此の百萬石を以て本年度の新穀收穫期まで六箇月以上を支持するは頗る困難なるべしと觀測されて居る併も此が用途は例年の三百五十萬石を製粉用として消費し來つたのに反して昨年度は米價高と禁輸其他に依る價格の割安の爲め農家の直接消費が其大部分を占めて製粉業者は主として輸入小麥を原料として使用した模様である一方昨年度に於ける小麥粉の需給關係を觀るに昨年度製產額約一千四百萬袋之に上海其他の輸入麥粉百五十萬袋を合するときは約一千五百五十萬袋見當に達する譯なるか併も消費額意外に多額に上り昨年末現在ストックは僅々百三十萬袋内外に止まるものの如くである併して目下の海外事情は大要左の如くである

米國 小麥相場神戸沖着十三圓七十錢、同小麥粉六圓四十錢見當であるが歐洲方面への輸出引合旺盛なると本年度作付段別約三割減等の事情より前途猶昂騰見込である
濠洲 小麥二等品十圓より十圓五十錢見當にて曩に日本向三四萬噸の商談成立の後現在に於て賣物絶無の状態である、小麥粉も少數の商談出來したる様子ながら數量僅少なれば問題にならず尤も多少の輸入を見るときも支那南洋方面への再輸出を有望視せらるゝ關係上多きを期待する如きは到底不可能である

青島 小麥の輸出持許を見るの見込なく且つ銀塊高の爲着値十三圓以上に相當し引合の餘地更になし上海麥粉中兵船印沖着保稅値六圓八十錢見當にて内地賣としては七圓二十錢以上ならては不引合である
滿洲 小麥相場は神戸沖着十一圓八九十錢同橫濱十二圓乃至

十二圓二十錢唱へにて一體に賣物薄である猶前途に於て満鐵貨車配給不十分の事情と相俟つて纏まり物の輸入は困難と解する外はない

要するに實情右の如くである以上本年は米國方面よりの高値物を忍んで輸入するに非ざれば巨額の買付は絶対に豫期し難きは數に於て明かである猶昨冬に於ける小麥の作付段別は價格割安の關係上昨年の二割乃至三割減と註せられて居るから本年度の供給高は未だ數字的に表し難きも昨年比して激減の止むなきに至るべきは一般の豫定する所である

紡績業整理期

時局來綿業界の活況に乘じ日本に於て設立せられたる新企紡績會社は其計畫資本金のみにて一億數千萬圓に達し尙續出せんとする傾向顯著なるが是等紡績會社中一流既設會社系統に屬するものは比較的其基礎堅實なるもの多きも其他のものに至りては其計畫の杜撰なる實に言語に絶するものあり之等新設會社は何れも紡績事業の製造工程の複雑なる丈け利益計算亦局外者には至難なるに乘じ何れも一流會社の計算を基礎として目論見書を作製し操業後直に年數割の配當を爲すを得可し等と唱へ財界を惑はしつゝあるものにして而も之等は何れも單に好言を弄して會社を設立し拂込を徵收することのみを以て目的とし其後の製作販賣等に就ては何等定見なく従つて肝腎の紡績の如きに對しては不確實なる外國代理店若くはブローカー等と一片の架空的契約を結び居るのみなれば其操業期の如きは全然豫測不可能なる現狀なり従つて之等の事情漸次判明するに至らば所在に新設紡績會社に對する刑事問題をも惹起し兼ね間敷き形勢に在り

て現に過般資本金一千萬圓を以て創立せられたる某紡績會社の如き既に第一回拂込金徵收を了せるにも拘らず紡機の輸入殆んど絶望に陥りたる爲め大阪某一流紡績會社に對して懇願し合併を謝絶せられたるものあり或は既設個人紡績を買收して株式會社を設立しプレミアム付にて株式を賣出したるも實際は經營するに際し機械の不良にして數度使用に耐へざるに今更驚愕し某社に合併を申込みたるものあり斯の如き狀況に在れば財界の漸次緊縮すると共に之等惡德會社は自然的に淘汰せらるゝに至る可く最近紡機輸入絶望と共に殊に此の傾向顯著なるに至れりと

紡績業の對支發展

本邦紡績業は近年非常の發展を遂げ殊に歐洲戰終熄後益企業の旺盛を告げ綿絲の暴騰に連れて既設會社の増資及び新設會社簇出の傾向を示し居れるか最近此等企業家中支那の紡績業に着目するもの増加し來れる事は看逃すべからざる新現象と云ふべく從來支那に於ける邦人經營の紡織會社は内外、日華、東華、上海の四會社位のものにして而も後二者は大正七年以後の創業に係り且つ其他には見るべきものなく殆んど等閑視されたるの觀ありしが、近來同國に於て事業を計畫するもの續出し休戰後東洋、日本、合同等の有力なる紡績會社が上海、漢口等に工場設置を計畫し東洋紡績は既に繰業を開始せるが其他各一流會社にして同國に分工場經營を目論み居れるもの少からざるが如く又最近山崎助太郎氏一派には上海に於て支那政府の諒解の下に資本金三千萬圓の紡績會社を發起し既に創立の運びとなり居其他にも近く一二計畫中のものありとの事なり現在同國に於ける紡績會社百五十萬圓中約五十萬圓は邦人の企業に係れるが是等計

畫が引續き出現を見るに於ては近く百萬鍾以上に達すべき形勢にあり右の如き傾向を見るに至れる原因は種々あるべきも近來本邦に於て職工の勞銀が著るゝ騰貴せるに對し支那に於ける勞賃の非常に低廉なる事、支那向太番手の製造に便利なる事原料及び製品の運賃を要せざる事從つて本邦紡績業の第一顧客たる同國市場に於て歐米品と競争上有利なる事及び近來英米企業者が漸く同國に着目するに至れるに對し防衛的に先鞭を着けんとする事等に起因せるが如し然れども支那に於ては社會の安寧秩序は十分に保持されざるため稍もすれば兵亂騷擾の巷と化し續いて工場之襲撃破壊を受くるの恐れなしとせず、かくては企業之第一要件たる投資の安全を缺ぐこと甚だしく會社株主は企業經營の局に當るものゝ冒險無謀を追究論難するに至るべく爲めに事業有望とは知り乍ら見すゝ工場之設置を躊躇し居る向尠からず此點につき豫め政府當局の十分なる諒解を経るにあらざれば一旦工場襲撃によりて多大の損害を蒙り延いて投資額の大半を減失せしむること無きを保せざるなり例へば租界外に於て損害を蒙りたる場合は支那政府が損害賠償の責を負ふと雖も租界内に於ては自ら警察權を施行せざることを理由として支那は損害賠償の責に任せざるが此の支那側の主張は寧ろ正當なりといふべし然らば我が對支企業が租界内に於て損害受けたるときは泣き寝入の外なし、又一方に於て租界外に於て工場を設置すれば如何といふに一朝騷擾勃發を見んか支那官憲は襲撃を阻止するの實力を有せざるを以て工場は遺憾なく大破せらるゝに至るべく、かくては租界外の損害賠償は之を期待し得べきも事業利益を目的とする本來の主旨は全然没却せらるるに至る、即ち租界内に於ては損害少しと難も之が賠償の責に任ずるもの

無く租界外に於ては賠償を得べしと雖も工場之大切によりて事業の繼續を難しとなす、斯の如きは日貨排斥上勢ひ猖獗を極め邦人に對する反感日に甚だしき際に於て殊に企業家の深甚なる注意を喚起せるところにして此間何等かの解決法を講ずるに非ざれば折角の我紡績業の對支那發展も大蹉跌を來すに至るべしと説くものあり

青島雜誌

◎當港貿易額増進 膠海關の調査に係る昨年中の當港貿易額は輸入二千十九萬一千兩輸出三千八百七十四萬四千兩沿岸八百四十四萬一千兩此合計六千七百三十七萬六千兩にして其前年即ち大正七年の六千二百萬兩に比較し五百三十七萬六千兩の増加となれるがれるが其詳細左の如し (單位海關千兩)

輸 入	七 年		輸 出	八 年		比 較
	二二、〇〇〇	二〇、一九一		二九、〇〇〇	三八、七四四	減 一、八〇九
沿 岸	一一、〇〇〇	八五、四四一	合 計	六二、〇〇〇	六七、三七六	增 五、三七六

◎大連工業進出 去る明治四十二年以來滿鐵用度課に於て柁田憲道氏監督に當り作業しつゝありし雨覆並に家具室内裝飾各種裁縫等同課作業上の事業を繼承して去る七年四月設立されたる大連工業株式會社(資本金五十萬圓四分一拂込)の製品は滿洲特產物たる大豆油を原料とせを特種の物にして専ら滿鐵に供給して頗る好評あり同社は今回當地宮前町三丁目に出張所を開設し主に山東鐵其他の官衙に製品を供給すべしといへるが此他防水塗料の製造販賣天幕和洋家具並に室内裝飾品窓掛類の製造販

賣を爲し近く喜樂町に工場を建設して大々的に發展を計るべしと因に當地主任は樺田良男氏なり

◎齊順線案進捗 支那紙の記載する處に依れば交通當局は濟順鐵道の辦法に關しては已に國務會議に提出して善後策決定政府は三千萬圓の内國公債を發行して其一部分を以て石德鐵道（石家莊より德州に至る）の開辦經費に充て該項公債の條件として其利息を八厘と爲し償還期限を十一ヶ年と定め之れが擔保は京漢鐵道の收入を以てし鐵道完成の曉は順德線に關係ある日本の借款を返還し其契約を正式に取消す方針なり云々とありたるが注意を要す可事實なり

◎小港荷揚場の整理 巨萬の工事費を投じ然かも東洋一の戒克港を以て誇る小港も其後民船貿易の著るしき發達は遂に其規模狹隘を訴ふるに至らしめ早晚何等か方法を講せざる可らざる羽目にあり而して曩に小港の埋立築港以來當局の施設としては埋立地貸下と棧橋の改造（未著手）の外何等見る可きものなく放置の姿なるより従つて小港通りに面せる荷揚場及び野山通兩側の荷揚場は一部短期貸下の物を除き殆ど全部貿易業者の不法占有に歸し而して是等は占有持續の必要上後續貨物の到着迄先著の貨物を引取らざる爲め事實上其部分は地上權を有するやの觀あり之が爲に貨物の積卸に多大の障害を與ふるに依り至急其整理を行ふ事となり過般民政部に關係部局主任會議を開きて協議の結果荷揚場の整理管理は埠頭事務所に屬せしめ又港内擊船護岸其他等は港務所の所屬となす事に一決したりと云へば司令官の裁可得次第早速之が實施を見る可く多分荷揚場の使用に對しては二三段に分ち期日の長短に依り料金を徴收する事となる可きが如し

◎小港棧橋撤去 小港には現在棧橋の設備あるも固定棧橋なる爲め干満の差十尺餘もある同所の設備としては頗る不適合なるを以て大正八年度の豫算にて棧同橋撤去費約四千圓を計上しあり近く撤去實行の筈なるが更に新豫算に依り之に代る可き完全なる浮動棧橋建設さるゝ事となり居れり

◎取引所新建案 青島取引所並に之に附隨すき信託會社の創立事務の進捗に伴ひ其市場の建設問題も議題に上り既に略決定を見たる山なるが仄聞する所に依れば取引所の建築地は現今青島商品陳列館前の空地にして其面積約一千坪あり建物は三階建となし階下は取引所二階商品陳列館並に圖書館三階日支俱樂部として使用ざる可く之が建築費豫算は銀六十萬圓なる如き物價の騰貴を青島の發展力の偉大なるに顧れば僅々六十萬圓を以てしては果して十分なるものを建設し得るや疑問に屬し一兩年後には早くも狹隘を訴ふるが如き事なきか若し然りとせば今に於て十分なる經費を投じ完全なる物を建築するに如かずと云ふ者あり

◎勸業債券賣出 到着遷延の爲め賣出期日を遅延し居たる第七十五回勸業債券は廿八日榊丸にて到着したるを以て二十九日午前九時より青島郵便局管内各郵便局にて賣出す事となれり

◎管理動産緣故拂下 民政部にては今回管理動産の中營業用品を借り受けて使用しつゝある者に對しては其營業用品の緣故拂下をなすべしに付き希望者は此際至急特種財産事務所に出席すべし

◎營業の許可件數 一月中青島民政署に於て許可したる營業件數は日本人九十三件にして廢業したる者十六件所在不明の爲め營業効力を失ひたる者百三十八件支那人許可數八十三件廢業十

◎原鹽輸入命令額 專賣局に於て昨年十一月中旬をに發したる膠州灣原鹽の輸入命令數量と現在の輸入命令數量との比較は左の如くにして其一般輸入者に對する命令數量の増加せるは自己輸入者が工業不振と銀價暴騰の結果前に命令を受付たる數量を全部輸入する能はざりしにより之を一般輸入者の側に廻せると當地の原鹽に餘裕ありし爲め其數量丈を新たに一般輸入に對して輸入命令を發せしに因る

昨年十一月中旬迄の分 (左表單位は斤)

一般輸入者の部

大日本鹽業	六七、〇〇〇、〇〇〇
青島鹽業	八二、四〇〇、〇〇〇
中村組	四九、〇〇〇、〇〇〇
東洋鹽業	八、〇〇〇、〇〇〇
キムストロム	五、〇〇〇、〇〇〇
平田鹽業	二、六〇〇、〇〇〇
計	二二四、〇〇〇、〇〇〇

自己輸入者の部

日本曹達	一〇、五〇〇、〇〇〇
大阪晒粉	八、四〇〇、〇〇〇
旭硝子	二二、〇〇〇、〇〇〇
大阪神達	六、〇〇〇、〇〇〇
三井礦山	二、六〇〇、〇〇〇
大泉金次郎	一、二〇〇、〇〇〇
大正理化	一、八〇〇、〇〇〇
九州酸曹	二、六〇〇、〇〇〇
東海曹達	三、〇〇〇、〇〇〇
日本舍密	五、七〇〇、〇〇〇
旭電化	四、一〇〇、〇〇〇
磯村音介	四、一〇〇、〇〇〇

現在ノ分

一般輸入者の部

大日本鹽業	七三、〇〇〇、〇〇〇
青島鹽業	一〇三、四〇〇、〇〇〇
中村組	六四、〇〇〇、〇〇〇
東洋鹽業	一一、〇〇〇、〇〇〇
平田鹽業	二、六〇〇、〇〇〇
化學製鹽	一〇、五〇〇、〇〇〇
計	二七四、五〇〇、〇〇〇

自己輸入者の部

日本曹達	一、三〇五、四六一
大阪晒粉	八、四〇〇、〇〇〇
旭硝子	二五、〇〇〇、〇〇〇
大阪曹達	六、〇〇〇、〇〇〇
三井礦山	一、七〇〇、〇〇〇
大泉金次郎	八〇〇、〇〇〇
大正理化	七〇〇、〇〇〇
九州酸曹	二、六〇〇、〇〇〇
東海曹達	三、〇〇〇、〇〇〇
日本舍密	五、七〇〇、〇〇〇
旭電化	一、三二〇、〇〇〇
磯村音介	二、二三〇、〇〇〇
關東酸曹	三、一五〇、〇〇〇
計	六〇、九〇五、四六一

◎内地製鹽增收 昨年四月以降最近に至る迄の全國内地製鹽高は八億七千六百一十一萬五十斤に達し前年同期間の六億一千八百九十二萬三千斤に比し四割一分七厘前三ヶ年平均に比し九分七厘の增收なる上輸入鹽も左の如く六億一千二百九十八萬斤に上り

1

薛家島

合 計 五九〇 一、〇四〇 二、六三〇

●鹽質改良協議 青島鹽業組合議事會議於協議の結果鹽質改良に關する民政長官の諮問に對しては一般鹽業者中より議長指名を以て左の通り推舉し該委員に於て三月五日迄に案を作りたる上一般鹽業者を招集し審議決定する事となり其の審議期日は組長に一任すること、決せり

製鹽部 秋元定恭、萱場三郎、谷本嘉城、萬子王、趙克義、孫瑞周

販賣部 原辰治、田中國隆、葛城猪之助、王子榮、張符三、孫荷亭

●鹽業組合役員選舉 市民會に於て鹽業組合員選舉の結果當選者左の如し

▲組長 三好光三郎 ▲副組長 秋元定恭、丁敬臣 ▲評議員(製鹽部)中島勇一、

萬子王、孫子青 ▲同(販賣部)原辰治、葛城猪之助、張符三、王子榮

●灣鹽品質向上打合 最近民政部に於て專賣局副參事岡雅枝氏と民政部當局者と會合膠州灣鹽の品質向上に關し

一、灣鹽の格付をなし等外鹽は絶對に之を日本内地に輸入する事を禁止する件

二、專賣局より鑑定官を派遣し格付鑑定をなさしむる件

三、上等鹽の生産を獎勵して下等鹽の不利なる事を徹底的に周知せしむる件

等を協議したが其結果貯鹽場の整理に關し民政部と鐵道部との打合を必要とするに至り近日中其協議を開始する筈也

●貯鹽場整理 大港埠頭及び小港に於ける貯鹽場は現在の所出盛期以外には差して不都合を醸す事なき如きも目下開拓中の新鹽田竣工の曉には貯鹽場の不足を訴ふるに至るのみならず之が船積にも支障尠なからざる可く思はるゝにより埠頭事務所は之に就て種々研究混合保管法も其一案なる如きも這是厚鹽買收並びに輸出の際に於ける内情關係より見て鹽業者の同意を得る事

困難なる可く隨て差當り良法なきを以て當分は現在のまゝと爲し或時期を俟て整理と云ふよりも寧ろ大々の擴張の斷行を見るに至るべしと

●支那鹽稅局設置 山東鹽運署は曩きに膠東の鹽政を整理して民銷民運共に每百斤に付き四元の税金を課する事と爲し居たるが將來徵稅の敏活を計る爲め今回該地に鹽稅局を設置する事に決定せりと

●江蘇米到着高 前月中山東鐵道有貨一車扱にて濟南驛より當地に到着せし江蘇米の數量は青島驛着二百五十二噸大港驛着三十二噸埠頭事務所着十三噸合計二百九十七噸なりと

●山鐵在荷數量 前月末日現在山東鐵道沿線各驛に於ける在貨數量は上り一萬五千二百一十一噸下り五千三百二十一噸總計二萬四千四十二噸なるが内主要驛の在貨數量左の如し(但し驛名下の數字は噸數を表す)

(青島驛二四五大港驛下り三四〇女姑口驛六〇〇大崑崙驛上り二二〇五下り一四五博山驛上り三〇七六下り二〇五五明水下り一〇八〇濟南驛八三八〇)

●山鐵炭價改定 鐵道部にては炭界其後の變動に従ひ淄川炭の各地拂下價格を改正するの必要を認め是が研究中なりし處此程改正炭價の決定を見れば愈々三月一日より是を實施する事となりしが新炭價を見るに當地に於ける拂下價格は塊炭其他に對てしは何等の變更を加へず只從來一車(十五噸積)銀九十圓なりし粉炭の價格を銀七十八圓となせしに止まり又濟南に於ても從來銀百二十圓なりし粉炭の價格を銀九十圓に改めし外塊炭其他の價格には變動なし

●前月出炭數量 鐵道部の經營に係る各炭坑の前月中に於ける

出炭數量左の如し

淄川炭坑の部

淄川本坑 三四、七二三噸

十里莊坑

一三、五三〇
四八、二五三

坊子炭坑の部

坊子西坑

六、二九二

◎石炭發送高 前月中山東鐵道沿線石炭主要產地より發送され

たる石炭の數量左の如し但し驛名下の數字は一車十五噸積の貨

車數を表はす

博山驛九一六、大崑崙驛五三九、淄川炭坑驛二、三三七、坊子驛一九〇〇四、

桐五一、米四三、麥粉一、牛骨二一、大豆二一、高粱六六、雜貨一九、石油空

・糠八、其他一四八

◎麥粉出境解禁 從來山東省境外搬出を禁止され居たる麥粉黃

豆黑豆等に對し今回省外移出を許され只國外輸出のみを禁止す

る事となれり

◎石炭分布狀況 大正六年度以降八年度（大正八年四月より十

二月に至迄の分）に至る三ヶ年間に山東鐵道により省内に分布

されたる省内產出炭の數量左の如し但し左記淄川炭坑八年度の

分は六七年度の分に比し甚だ少量なるも是は諸種の事情により

上半期に於ける出炭量僅少なりしに因るものにして下半期に入り

ては其出炭量激増せし爲め一月以降漸次之を恢復しつつあり

（單位噸）

▲淄川炭坑炭 ▲六年度三五〇一、八二八 ▲七年度二四一、四九八 ▲八年度

一七、三八九 博山炭其他（大崑崙龍口章邱炭を含む） ▲六年度二四四、八九

四 ▲七年度三四〇、七二四 ▲八年度二八三、一六九

◎山鐵滯貨一掃 舊正月の爲め一般商界の取引休止となり山鐵

濟南驛貨物輸送寄託も自然に減少し昨冬山の如く堆積せる各貨物は年末迄に全部輸送を終て現在に於ては全く一掃の觀あり市場は本月末頃迄は尙閑散を持続す可く隨て當分は滯貨を見る事なかるべし（濟南）

◎礦石船本月配船 金嶺鎮礦石の一月中當港より八幡に輸送されたる數量は二萬六千九百三噸又本月の豫定數量は一萬五千噸なるも目下配船決定のものは朝日、雲海、神港、三龍、神明等五隻此積載量約一萬一千噸に過ぎざれば更に數隻の配船を見るなる可し

◎青島郵便局移轉 豫て新築工事中なりし青島郵便局新廳舎は曩に全く竣成を告げ過般來室内の裝置及び電信線の引込み等に徹宵作業を急ぎ居りしが此程準備全く整ひたるを以て愈々三日より所澤町角の新局舎に移轉し同所に於て郵便、電信、小包、爲替等一切の郵便事務を取扱ふ事となりたるが電話交換局は共電式に變更する迄移轉する事能はざるを以て之に伴ふ電話加入

其他の事務等も當分佐賀町局即ち舊局舎にて執務する筈なりと尙ほ舊局は自今佐賀町郵便局と改稱され約束郵便を除く外從前通り郵便電信事務を取扱ふべし

◎寢臺車料金改正 山東鐵道寢臺車の使用料は上段下段共に等しく銀三圓なりしが下段は上段より便利なるより上段を避て下段を希望する者多く其料金に差等を附くる必要ありとは一般の主張する所なりしが鐵道部にては今回下段の使用料は從前通り銀三圓とし上段は之を銀二圓に引下る事となしたり

◎水源地工事遅延 白沙河水源地工事は其後進捗して剩す所は機關室及び傭人宿舍の仕上倉庫の建築機關室内の鐵管取付本線灣曲部の異形管取付水道專用道路々面の仕上新舊貯水池間の鐵

管連絡工事等となりしも全部竣成送水を見るに至るは五月頃との事なるが初め該工事の竣成期は三月末日なりしに斯く遅延するは三井物産が納入を請負し異形管の到着の遅延に因るものなりと

◎亞細亞煙草被露宴 目下來青中なる亞細亞煙草事務犬丸鐵太郎氏は二十三日午後六時より由比軍司令官向西參謀長入澤總務部長を始め主なる官民二十餘名を三浦屋に招待し盛んなる披露宴を張りたるが席上主人の懇篤なる挨拶につぎて司令官の鄭重なる謝辭あり十時過ぎ散會せり

◎第四回市政研究會 第四回市政研究會は過般市民會に於て開出席者十餘名各部擔任者より提出せる研究資料に關して夫々質議應答あり軍側よりも鶴淵經理部長臨席し種々協議する所となりたり

◎青島教育團視察 青島教育團は昨春滿洲方面の視察を試み好成績を收めたるが今春は滿鮮及び臺灣兩方面に分れ前者は約半月後者は約一月の豫定にて各地教育狀態を視察すべく近々出發の豫定なりと

◎山鐵青島乘客數 前月中青島に於ける山東鐵道の有賃乘客數（回数券往復乘車券等による者を除く）は青島驛一等百二十一人二等七百七十七人三等二萬七千二百二人計二萬八千三十九人大港驛一等三十四人二等三百三十人三等一萬八百五十人計一萬一千二百十四人なり

◎支那質屋業況 青島市内の支那質屋は目下四軒にして一月中の貸出高は銀一萬七千二百七十四圓六十錢此口數一萬七千二百四十六口受出銀額一萬六千二百三十圓八十一錢口數八千五百六十八口にして流質銀額一千五百七十圓三十錢此口數一千二百十

九口にして一月末日現在總貸出高は銀六萬五千四圓此口數三萬九千六百六十七口なるが前月末に比すれば銀六萬六千六百四十二錢を減少し居れり

◎一月質屋業況 一月中に於ける市内三四軒の質屋貸出金額は總計八萬六千五百四圓五十八錢此口數三千六百二口にして一口平均二十四圓なり受質金額は五萬四千二百一十一圓八十五錢此口數二千二百三十口にして一口平均二十四圓七十一錢なるが流質金額は三千八百一十一圓十五錢此口數三百二十七口一口平均十一圓五十錢となる而して一月末日現在に於ける全貸出高は二十萬四千二百七十九圓二錢此口數九千三百五十三口にして十二月末日現在の十七萬五千七百九十七圓四十四錢此口數八千三百八口に比し金額に於て二萬八千四百八十一圓五十八錢口數に於て千四百五十口を共に増加し貸出職業別に於ては特種婦女依然最高位に居り七萬六千二百七十九圓十四錢口數三千三百五十六口にして次は商人の五萬三千四百八十八圓六十七錢口數八百四十五口最低位は軍人の二百十六圓五十錢四十三口なり尙貸出の多額を占むるものは中野町おせん屋支店にして二萬三千六百七十七圓二錢千三百三十四口なりと

◎當地出入人員 一月中當港に上陸せる男女累計總人員は三萬二千二百四十三人にして當地より乘船各地に向へる者は七千四百四十人に達せるか其内譯左の如し

上陸者

	男	女	計
日本人	九一六	三〇九	一二二五
支那人	二九七九八	九三六	三〇、七三四
英國人	二二九	一五	一四四
露國人	三	三	三

米國人	七	三	一〇
和蘭人	二	一	二
獨逸人	一二	一	一二
瑞典人	一	一	一
奧地利人	二	一	二
波蘭人	一	一	一
合 計	三〇、九八〇	一、二六三	三二、二四三

男

女

計

日本人	九五四	四〇一	一、三五五
支那人	五、三三三	六六九	六、〇〇二
英國人	三六	一	三六
露國人	六	四	一〇
米國人	五	九	一四
獨逸人	一五	一	一五
佛國人	一	一	一
伊太利人	一	一	一
瑞典人	三	一	四
奧地利人	二	一	三
合 計	六、三五六	一、〇八四	七、四四〇

◎電話至急開通 電話増設に關しては過般來其筋にて調査中なりしが今回之が調査も結了し約三百口の開通を行ふ事に決定しなれば關係者に對し夫々通知を發したる趣なり然るに現在の加設申込數は千五百に餘り殊に其の三分の一強は最近の申出にかゝる有様なるを以て右開通に均霑せざる者多かるべく其等の者にして特に電話の施設を急要とする者の爲共同電池式に變更すべき豫定なりし官廳及び官舍用の分を現在の儘磁石式に残し置きて差繰を付け百五十口の至急開通を行ふ事となしたる由にて過般之か關係規則類の公布を見るに至りたる次第なりと云ふ

而して至急開通料は三百圓にして普通開通及び至急開通共其の工事の完成は多分本年六月頃とるべき見込なるが開通後或期間に名義書換及び電話機の移轉を許さざる方針なりと云ふ

◎勸商組合新設 青島魚菜市場に於ては舊市場時代より青島魚菜市場組合を組織し市場商全部を網羅して其統一を圖り來りたるが過般新築市場に移轉するに際し當局にては之を全部階下に收容し更に階上に勸商場を新設せるに就ては是等をも全部既設組合に包容して一の大なる組合となすか或は階上は階上として別に一の組合を新設せしむるかの利害に關し種々研究中なりしが其後數ヶ月間に於ける階上對階下の實況は本社の見聞する所によれば其位置の關係上營業上の利害を異にし大賣出しの際廣告の際新年宴會の際等事毎に内訌を醸し紛議の聲を絶たず兩々互に疾視して争はんが爲めに争ふが如き形勢なるが故に將來到底融和する事覺束なかるべく殊に上下を通じて統一的人物を缺ける結果組合長の手腕に信賴して之を救済する事も亦望むべからざるのみならず役員改選の場合に於ては兩者間に争奪戰の行はるべき氣勢の瞭察し得べき事情あり斯くては其結果に感情の疎隔を來し益々將來に惡影響を齎すべしと思はる節あるより當局に於ても此點に留意する所ありしが今回新たに階上の勸商場をして青島市場勸商場組合なるものを組織せしめ且つ相互の聯絡を保持する爲めに各若干名宛の委員を定めて附屬聯合協議會なるものを作り利害共通の事柄にして相互の打合せを要する事項に限り協議をなさしむる事としたる由



會社商店彙報

●青島興產計畫

現在青島市には三十四軒の質屋業者あり市の人口に比較して其數多きに失し勢ひ競争を激甚ならしめ延て不利益尠なからざれば同業者を糾合して一の株式會社を組織し現在の夫れよりも低率に期限も一箇月を延長し時勢に應ずる方針の下に營業す可く昨秋來之が計畫を進めつゝありしも二三反對者ありて一時行轡みの狀態ありしが最近屈山、平田の兩氏等極力奔走斡旋する處あり未だ具體的成案を得るに至らざるも略資本金百五十萬圓(三萬株四分の一拂込にて)現在三十四軒の質屋を買收し之を營業所とし本店を濟南に支店を當地に設置し之を青島興業株式會社と名付け起業資金の質付及び一般金融業不動産の經營並に質業を營む目的なりとされ目下議會に於て審議中の質屋業法中改正案が如何なる結着を見るや而して之が適用如何は同會社設立に多大の影響を齎すべく一方同業者間に公募すべきか或は發起人のみにて株の引受を爲すべきか若し發起人たる同業者のみにて引受設立するとすれば資本金の如きも勢ひ減少さるべく成立迄には尙ほ幾多の迂餘曲折を経ざる可らざるべし

●日本綿花増資

日本綿花株式會社は今回資本金を五千萬圓に増資し新株八拾萬株中四拾萬株は舊株主に割り宛て參萬株は社員功勞株として役員及び社員に分配し之等第一回拂込金は積立金より振替充當の事に決定残り參拾七萬株は一般にプレミアム付きにて公募のこゝなれり

●山東證券營業開始

曩に成立を告げたる山東證券株式會社(資本金百萬圓)は其後營業開始の準備中にありたるが最近萬般の手順整ひたるを以て愈々營業を開始したるが營業科目は左の如し

有價證券の擔保貸付、有價證券の賣買並に仲立、株式の應募引受之に關聯する附帶事業並に信託業

●内外綿事業成績

内外綿株式會社にては過般本社に於て定時總會を開き八年下半年決算の承認を経たるが同期の純益金は金三百十九萬六千三百一十一圓五十六錢にして之に前期繰越金五十九萬一千八百五十六錢を加算して金三百七十八萬七千三百三十二圓二錢を得左の處分をなしたり

△金一百萬圓積立金△金五萬圓社員恩給資金△金五萬圓職工保護獎勵金△金二十七萬圓役員賞與金△金二十二萬五千圓株主配當金(年一割二分)△金九十萬圓株主特別配當金(年四割八分)△金廿九萬二千三百三十圓十二錢後期繰越金

●東華紡績進捗

高倉爲三氏等に依り資本金二千萬圓を以て計畫中なる東華紡績會社は既に上海に於ける工場敷地を選定したるが去る六日東京にて發起人會あり株式引受等に就き協議せるが紡績機は米國より三萬錘を買付けけるに契約済みとなり又他に米國より中古機械一萬八千錘を買付けけるに契約成れる由

●九染株式會社出願

資本金二十萬圓(四分の一拂込)を以て株式會社九染商店を設立し染物洗滌西洋洗濯及び刺繡縫並に之に附隨する事業等一般の需給を計るを目的とし今回灰塚初太郎氏外七名に依りて組織されたる同會社は今回一件書類を附して民政署に營業許可を出願したり

●青島鑛泉割當

青島鑛泉株式會社創立事務所にては二十六日夜發起大會を開き賛成人に對する株式割當に就て協議せるが總株式一萬五千株中賛成人の引受申込七萬株に達したる由にて隨て其割當には尠なからざる苦心を要したるが同社は事業性質上來月に入りてより株式の一部公募を行ふべしと

●山東物產登記

過般成立を告げたる山東物產株式會社は過般已に登記を了し目下民政署に支店設置營業許可の出願中なれば近く其指令ある筈なるが同社重役會議を開き大阪河南兩地に出張所を置く事とされるも大阪出張所設置に就ては定款改正の必要あるを以て當分出張員を置く事となる可く又河南出張所は鄭州府を中心として工場を設け桐材の買付製材を爲す可しと

●錦寶公司許可出願

一般金融業不動産に關する經營事業に對する放資並に資金融通、一般商行爲に對する仲立並に代理業、倉庫業輸出入貿易、運送業等を營む目的を以て過般設立を見たる株式會社錦寶公司(資本金百萬圓四分の一拂込二萬株)は發起人代表者田中壽太郎氏をして青島民政署に營業許可を出願したり

●青島玻璃成立

青島玻璃製造株式會社創立總會は過般中野町カノエエニオンに開き出席株主三十名此持株六千七百株にて大山格司氏を議長に推し議長の開會の辭に次で創立事務經過報告ありて趣旨書及び定款の逐條審議に移り異議なく可決次に役員選舉を行ひ議長指名五名の銓衡委員は左記の諸氏を選舉し役員報酬の件創立費の支途に就き承認を求め午後三時半散會しにり

▲取締役 太山格司、足立甚太郎、吉田廣元、馬場長兵衛、稻垣宗太郎、

▲監査役 伊藤榮證、吉澤干城、石井久次、

●自動車株割當

青島市街自動車株式會社は其申込超過七千株以上に達し發起人側にては之が割當に就き苦心し更に大黒町柏木氏宅に會合し割當を爲したるが武藤辨吉氏は昨日出帆の西京丸にて自動車購入の爲め東上したり

●東洋殖産事業

常市中野町東洋殖産公司是東洋バナマ帽製造の目的の下に設立を見たるものなるが事業は順次進捗昨年十月を以て李村工場を開始するに共に工女の養成に勉め現に百名の工女を有し居れるが青島に於ても囚禁所長の許可を得て長期四十餘名に製帽業を授け長く之に従事せしむる事となり既に去十三日より製帽を開始せり

●青島倉庫業況

青島倉庫會社にては株金の第二回拂込を行ひたる結果現在拂込は一株に付三十二圓五拾錢となり既に濟南領事館にて其登記を了したるが同社の業況は依然好況を持續し十日現在の在庫貨は左の數量を示せるが寄託貨激增の結果倉庫の不足を訴ふるに至れるより目下瀋戸町に倉庫新設を急ぎ居れり

▲板メ一、六〇〇噸▲穀類一八噸▲石油新罐一、八〇〇噸▲反物類四五噸▲木炭六二〇噸▲金物類一六〇噸▲雜貨五七噸▲合計四千三百噸

●冷蔵貿易登記

曩に成立を告げたる青島冷蔵貿易株式會社（資本金三十萬圓）は設立登記遲延の爲め營業開始も遷延し會社に引繼かる可き冷蔵船第五丸も依然船木邦之助氏個人

名義の下に運輸業に従事するの始末なりしが今回愈々登記を了したる由なれば近く事業開始の運びに至る可し

●證券信託開業

曩に營業許可を得たる吳淞町所在山東證券信託會社は愈々營業を開始したるが同社の營業科目は一、有價證券の擔保貸付二、有價證券の賣買並びに仲立三、株式の應募引受四、之に關する附帶事業並びに信託業等なるが同社の持長とする所は各種有價證券の手持豊富なるを株主は峯、手塚氏を初め滿洲に本據を置く者多きを以て萬一當地財界に動搖あるも之に左右せられざる事にして尙目下東上中市野事務の用向は内地方面と連絡を締結するに有と云ふ

日華電公募盛況

日華電機會社の株式引受申込は空前の盛況を呈し合計十一萬八千七百四十五株となり而して同社總株式四萬株の内二萬は内地天津濟南方面發起人に於て引受け殘二萬株の内一萬八千株は當地發起人に割當られたるものなれば十一萬八千餘株より此一萬八千を控除せる殘約十萬は即ち公募に屬するものにて募集數二千株に對して五十倍なるが斯くては五十株申込に對し二株の割當となる可きを以て發起人は出來得るだけ一般申込者の希望を充す可く發起人會を開き協議する所あり多分發起人持株の一部を割き一般に割當る事となるべし

●樂々座組織變更

宮本五市、板井辰藏、鹽川鍊吉、河合美雄四氏の合同經營に係る劇場樂々座を買收し資本金五十萬圓（四分の一拂込を以て之を繼承青島興行會社の名稱の下に營業を開始すべく發起人總代宮本五市氏の名を以て二十

五日青島民政署に其假許可を出願したるが許可の上は公募に附する由なり

●孟津自働車成立

株式は全部發起人賛成人にて引受を了し過般第一回拂込を終りたるモンチン自働車株式會社（資本金八十萬圓）は十四日市民會に於て創立總會開催會社の成立を告げたるが當日選任されたる役員左の如し

▲取締役社長 宮永仲次郎、取締役支配人和田三郎、取締役刀根富太郎、横森喜長、林新之助、監査役遠藤茂雄、井上靜樹

●明石燐寸組織變更

數個の燐寸工場を經營し阪神燐寸同業者中優越地歩を占る神戸市の小林吉右衛門氏は曩に村井、柴田氏等と東營燐寸會社を組織し現に同社々長の椅子にあるも同氏は山東燐寸界の將來に就ては別に見る所あり昨年來山東火柴公司の明石惣五郎氏に對して撫中を明したるに明石氏は創業以來既に相當の利得を擧げつゝ、尙某洋行との藕絆を脱せんとして苦心し居れる折柄さて茲に兩者の意思疏通を見爾來交渉進行しつゝ、ありたるが本月初旬愈々兩者の共同經營に決定し三月一日より新組織の下に營業開始（實は繼承）すべしと、而して消息通の傳ふる所に依れば明石氏が合同に依て得たる權利金は金五萬圓なりと云ふ

●大福商事支店設置

本店を大分縣津久見港に有する大福商事株式會社は今般當地に支店設置の計畫を立て専務小田改造氏來青元三豐社青島支店を買收し同社の業務を繼承する事なれるが支店長として飯倉和夫氏就任し日支貿易界に活動する由にて元三豐社理事三浦彦作氏を重役としたり

●中華織布成立

豫て資本金五十萬圓以て創立中の中華織布株式會社の株式は全部發起人賛成人にて引受済となりたるに依り過般中野町天定に於て創立總會を開催創立經過報告其他諸案の承認を経て會社の成立告げたるが當日役員銓衡委員阪口泰一伊藤正廣、藪野安太郎、井上萬吉、岩田周一五氏に依り銓衡選任されたる役員左の如し
取締役(社長) 馬場長兵衛、同事務福田吉榮、同(技師長) 古元庄太、同若林純藏、同林新之助、同松波銀之丞、同筑紫成門
監査役 川合金藏、村井八百吉、宮本五市

●東拓投資方法

東洋拓殖は青島に支店開設以來各事業會社に投資したる以外同社金融課にて放資したる金額は既に二百萬圓に達したるが今回更に貸付方法を簡にして本年申五百萬圓の貸出計畫を立てたるが今貸付方法を略記せば如左

元利均等年賦償還方法に依るもの定期償還の方法に依るもの

貸附物件は土地建物機械器具其他拓殖事業を營む會社の株券債券其他一般不動産等にして返済期限は三十年以内の年賦償還五年以内の定期償還の二種あり而して借受申込手續は

一擔保付借用の際は鑑定料を添へ一無擔保の場合に其都度同支店に問合する事

等にして目下支店長上京不在中なるも依然貸附を行ふべし

●福隆來月開業

疊に燐寸製造業の許可を得たる福隆公司滄口工場は客年中に完成目下内部の設備中にて機械も近く到著の筈なるを以て十五日頃より開業し得べきも折柄舊年末に

際會せるに依り操業開始は暫く見合はし愈々三月一日より着手する事に決定せりと云ふ

●日華窯業總會

日支合辦を以て博山淄川に於て窯業及及び炭坑を經營せる日華窯業株式會社にて過般東京市麴町區丸之内永樂俱樂部に於て定時株主總會を開き第二期決算の承認を経たる上第二期株金拂込(金七圓五十錢)を議決したるが當期利益金三萬五千四百九圓九錢前期繰越金一千四百五十一圓二十二錢此合計金三萬六千五百圓三十一錢の内法定積立全一千八百五十圓固定財産償却積立金五千圓役員賞與金二千五百圓を控除し年一割の株主配當を行ひ殘金二千五百五十圓三十一錢を後期に繰越たり尙第二期株金拂込期は來る三月一日迄にして拂込銀行は當地正金朝鮮兩支店今期は更に發展計畫をなし一割五分の配當は確かなる由

●青島醬油臨時總會

過般市内の味噌醬油醸造業者及び雜貨商等に依りて設立されたる青島味噌醬油醸造株式會社は過般其第一回拂込を了し市民會に於て臨時總會を開きたり出席株主は二十六名此持株六千八百株にて萱場三郎氏座長席に就き一、醸造工場繼承の件一、取締役一、名増加の件一、定款中一部改正の件一、會社の名稱青島味噌醬油醸造株式會社を青島醬油株式會社と改正の件其他を附議し異議なく可決更に舊醸造家にして今後其局に當る者は創草當時に在りて責任を帯びて年二割以上の配當を爲す事若し其以下なる時は自己の持株に配當を受けすとの契約書を提出し次に役員選舉に移り左の諸氏當選就任したり
因に同社は近々登記を了する筈
社長萱場三郎▲事務取締役西岡保次郎岩脇作惣▲取

締役河野伊兵衛川合金藏橋口範維原田梅治▲監査役鈴木友次郎、高橋丑吉、山本健志

●日華織布許可

過般成立を告げたる日華織布株式會社は成立と同時に引繼たる古元工場の擴張準備中なるが民政署より營業假許可の指令ありたるを以て近々登記を了する筈なり

●生牛肉輸出組合

今同守備軍管内に居住する生牛生肉輸出營業者二十二名は組合を組織し青島生牛生肉輸出同業組合と名付組合長大山格司氏の名を以て其筋に許可を申請せり

●東拓社債募集

東拓會社にては來る三月新株未拂込金二百五十萬圓を徵收する筈なるが會社の事業資金貸出資金益々不足を告ぐるより差當り社債を募集せんとする計畫あり目下交渉中なるが右金額一千萬圓にて發行時期其他の條件等は未定なり

●山東物産營業許可

曩に成立を告げたる山東物産株式會社は桐材を主とけ其他一般重要物産の賣買並に其委託販賣及び同業者に對する金融機關たるべきものにて過般役員細野庄平外六氏より其筋に營業許可の出願中なりしが今回其指令に接せり

●内外綿出張所昇格

青島に於ける邪人經營事業中最も早く着手せるものにして然かも一昨年一月開業以來絶好の業績を擧げつゝある内外綿會社工場は順次規模の擴張を見曩に第一期二萬錘の完成を告ぐるに共に更に第二期計畫に着手中なるが今回其出張所を昇格の上支店に改めたり

●市街自働車株公募

市街乗合自動車高等貨自動車及び貨物運搬等の事業を目的として豫て其筋に許可申請中の青島市街自動車株式會社にては過般發起人會を開惟し左の事項を決議し其株式の一部を公募に附する事としたる由

一、近日中許可あるべき筈に付き花見時迄に事業を開始する爲め自動車の購入其他諸般の準備をなし置く事

二、株式は公募せずして已に其申込倍數に達し居るも事業の性質は公共的のものなれば總株數一萬株の中一千株を二十日より二十三日に至る四日間一般より募集する事

● 容器梱包滿株
豫て其筋に向つて容器及梱包材料の販賣荷造の請負屑物の整理加工及其處理を營業の目的として許可申請中の青島容器梱包株式會社にては其株式を公募せざりしが(資本金三十萬圓)此株數六千株は已に此程滿株となり其後一千餘株の申込あるも之に應ずる能ざる好況を呈せり

● 興亞起業支店
屢報の如く守屋此助、安田善三郎氏等に依りて發起せられたる興亞起業株式會社(資本金一千萬圓)は客臘二十日東京に於て登記を了したるを以て取締役社長守屋此助氏より代理人鹽田正長氏をして其筋に支店設置營業許可の出願を爲さしめたり

● 濟南銀行計畫
濟南中流階級各商界の金融機關として一部有志主催の下に去る六年八月二十二日創立滿三箇年を期限せざる金融組合は各會員の努力に因り漸次發展し今日迄相當利益を擧げ來りしも來る八月其期限經過するを以て總決算の上一應解散の事としたるが該組合長を始め各役員等は此程より鳩首協議し之れを改めて株式組織とし濟南銀行の名稱を附して銀行業務を營み一般商界の利便を計るに決し已に會員全體の賛同を求め資本金を百萬圓とし定款を作成し總領事館に許可出願中なり

● 龍銀松花併合

龍口銀行にては先月三十日大連商業會議所に於て臨時株主總會を開催し在哈爾濱株式會社松花銀行を合併し資本金六百萬圓に増加する案を可決せるが松花銀行は大正三年哈爾濱在留有力者によりて資本金十五萬圓にて創立せられ六年頃百萬圓に増資したるも露貨相場不況の爲め前途の安定を得ざるにより昨年三月資本金全部を金建とし拂込資本金を金十五萬圓に改め更に八十五萬圓を増資し現在資本金百萬圓拂込濟資本金三十六萬二千五百圓の銀行にして漸次順調の發展をなし一割二分乃至二割の株主配當を持續し龍口銀行に引繼がべるべき諸續立金のは萬餘圓を計上す云ふ

● 鮮銀預金利率

朝鮮銀行青島支店にては今回預金利率を左の通り改定せり

定期預金	六箇月以上	年六分五厘
當座預金	日歩	金一錢
特別當座	同	金一錢五厘
定期預金	六箇月以上	年七分五厘
當座預金	日歩	銀一錢三厘
特別當座	同	銀一錢八厘

● 青銀貯蓄部現況

青島銀行の貯蓄部業況を見るに十二月の繰越高金千六

百七十八圓八十二錢にして一月中の受入千七百二十八圓十六錢同拂出六百三十四圓三十二錢月末現在高二千七百七十二圓六十六錢なるが銀勘定の部は云ふに足らず

● 青島銀行増資

青島銀行に於て總會に於て株式會社組織變更と同時に一百萬圓増資を決議し既に拂込を完了し認可申請の手續中なりしが其後當地市場は異常なる發展を來たし財界の前途益々膨脹せんとする形勢に鑑み地方銀行として重責を全ふせんとするには此際増資を執行する外なきも當事者としては創立後日尙淺きに係らず更に増資するは幾分無定見の觀あるも機宜の處置を誤り時勢の推移に適應する能はず優柔不明の譏あるより屢次取締役會を開き慎重熟議の結果過般重役會に於て三百萬圓増資案を協議決定したるか増資案として舊株主に割當てる外一部分を割きて銀行取引先並に縁故者に割當分配する由

● 朝鮮銀行成績

朝鮮銀行は過般東京銀行集會所に於て定時總會を開き今期利益處分案及び増資案を附議したるが配當は前期同様年九分に決定せり即ち左の如し(單位圓)

當期純益金	二、四六三、八二四	一、六六〇、六七五
新株割増金	一	一、三四七、八一〇
前期繰越金	四二二、二〇八	三五三、六五三
合計	二、八七六、〇三三	三、二六二、一三八
損失補填準備金	七〇〇、〇〇〇	一、八五〇、〇〇〇
配當平均準備金	六〇、〇〇〇	三五、〇〇〇
役品資費及實際費	一〇〇、〇〇〇	八五、〇〇〇

舊株配當

新株配當

舊株再配當

新株再配當

政府納付金

後期繰越金

青島鑛泉公募

創立中の青島鑛泉株式會社にては既報の如く賛成人の引受申込七萬株に對して約一萬株の割當を行ひたるが愈々三月二、三、四の三日に亘り二千株を一般公募に附せり

青銀帳尻

一月末に於ける青島銀行の帳尻は預金百萬九千六百七十七圓銀一萬五千四百三圓又貸出は金百二十三萬七百三十六圓銀三千七百圓なるが其詳細如左(單位圓)預金高(一月末現在)

金		銀	
前月繰越高	九〇九、六一五	二七、〇六一	
受入高	二、七〇八、五二八	五九、一九九	
拂出高	二、六〇八、四六七	七〇、八五七	
現在高	一、〇〇九、六七七	一五、四〇三	
貸出高(一月末現在)			

金		銀	
前月繰越高	九四一、〇九八	一、七〇〇	
貸出高	一、二五七、八六六	五、二〇〇	
受入高	九六八、二二八	三、二〇〇	
現在高	一、二三〇、七三六	三、七〇〇	

營業許可出願

青島醬油 過般濟南領事館に於て登記を了したる青島

醬油株式會社資本金五拾萬圓は今回營業許可支店設置の代表者萱場三郎氏の名を以て民政署に出願したり
二五會 鈴木友次郎氏等の金融業を目的とする組合と三浦彦作氏等の經營する電氣館とを合同して株式會社二五會を組織したるは既報の如くなるが此回代表者鈴木友次郎氏より營業許可を民政署に出願したり
自動車運輸 資本金五十萬圓(一萬株額面五十圓四分一拂込)を以て市内貨物の運輸を目的とする青島自動車運輸株式會社は清輔爲太郎氏外七名に依りて計畫され本店を濟南支店を青島に設置すべく營業假許可願を其筋に出願したりと

容器梱包 田中秀太郎、志賀長七、倉脇武治、小谷節夫、有浦時太郎外五氏發起の下に容器及び梱包材料の賣買並に荷造請負屑物の整理加工及び其處理を目的として資本金三十萬圓の青島容器梱包株式會社を組織し許可の出願書を民政署に提出したり
桐工合資 當省產桐材を利用して各種小箱を製造し内地、滿洲、上海、朝鮮等に輸出する目的を以て本田篤雄氏外五名により資本金十萬圓の青島桐工合資會社を設立し之が營業許可を民政署に出願したり

倫敦銀塊相場

(大正九年一月)

一	二	三	四	五	六	七	八
日	日	日	日	日	日	日	日
一	一	一	日曜	一	七十六片八分五	七十六片八分七	同

九日	七十八片
十日	七十八片二分一
十一日	日曜
十二日	七十九片二分一
十三日	一
十四日	八十二片八分二
十五日	八十一片二分一
十六日	七十九片
十七日	七十七片
十八日	日曜
十九日	七十七片四分一
二十日	七十九片
二十一日	一
二十二日	七十九片八分五
二十三日	同
二十四日	同
二十五日	日曜
二十六日	八十片四分一
二十七日	八十一片八分一
二十八日	八十二片二分一
二十九日	八十四片二分一
三十日	八十五片
三十一日	八十四片八分一



（大正九年一
二月著ノ分）

福井商業會議所
下關商業會議所
橫濱商業會議所
仁川商業會議所
名古屋商業會議所
平壤商業會議所
上海日本商會
肥料同業組合
熊本商業會議所
天津商業會議所
上海商業會議所
神戶商業會議所
上海春神社
函館商業會議所
遼陽實業會
岐阜商業會議所
保險銀行時報社
山東公論社
濟南經濟報社
青島商報社
大陸社
大阪市役所商工課
外務省通商局
農商務省商品陳列館

日本綿花週報社
支那・經濟社
朝鮮銀行
日華公論社
上海商業會議所
大阪商業會議所
山東經濟時報社
拓殖新報社
東京商業會議所
鹿兒島商業會議所
鐵工時報社
京城商業會議所
漢口實業協會
工業之大日本社
營口實業會
大日本紡績聯合會
東京商業會議所
岡山商工彙報社
濟南實業協會
青島守備軍民政部
大連商業會議所

品名	建物	單位	本月ノ價格	前月ノ價格	比較
煉瓦類	中葦屋根瓦	千箇	銀 65,000	銀 65,000	銀 55,000
	手押煉瓦 (支那型)	"	" 7,500	" 7,500	" 8,500
	鴨綠紅白松 一連	一立方米	" 26,000	" 26,000	" 25,000
	同 二連	"	" 28,000	" 28,000	" 27,000
木材	同 三連	"	" 30,000	" 30,000	" 30,000
	同 四連	"	" 32,000	" 32,000	" 32,000
	鴨綠江赤松 一連	"	" 38,000	" 38,000	" 30,000
	同 二連	"	" 44,000	" 44,000	" 32,000
(蔬菜及果實類)	同 三連	"	" 47,000	" 47,000	" 34,000
	馬齡薯	百斤	金 10,500	金 10,500	金 4,500
	薩摩芋	"	" 4,000	" 4,000	" 4,000
	牛蒡	"	" 14,000	" 14,500	" 12,000
大白菜	根菜	"	" 3,200	" 3,200	" 3,200
	林檎	"	" 3,000	" 3,000	" —
	梨	百目	" 230	" 230	" —
	蜜柑	"	" 130	" 130	" —
(雜貨)	雙虎十六手	一件	銀兩 169,000	銀兩 一	銀兩 155,000
	紅圓龍 同	"	" 168,000	" 184,500	" 151,000
	丹鳳 同	"	" 169,000	" —	" 153,000
	銀月	"	" 175,000	" 188,000	" 160,000
綿絲	紅月	"	" 172,000	" 188,000	" 160,000
	水月二十手	"	" 178,000	" 186,000	" —
	新同大小	一枚	銀 360	銀 360	銀 380
	舊同大小	"	" 300	" 300	" 360
麻	撫順塊炭	一噸	" —	" —	" 16,500
	博山塊炭	"	" 10,000	" 15,000	" 15,000
	淄川塊炭	"	" —	" 15,000	" 12,000
	再製鹽	"	金 62,000	金 62,000	金 30,000
石鹽	原萬雙	"	銀 7,000	銀 5,500	銀 4,500
	博福喜	一大箱	" 41,000	" 41,000	" —
	博福喜	"	" 41,000	" 41,000	" —
	博福喜	"	" 41,000	" 41,000	" —

品名	建	物	單	位	本月ノ價格	前月ノ價格	比	較
高粱	滿洲	二等品	百	斤	銀 3,500	銀 3,450	銀	2,400
大小黃	同	三等品	"	"	" 3,100	" 3,000	"	2,250
麥	"	"	"	"	" 3,100	" 3,100	"	1,650
豆	"	"	"	"	" 5,000	" 5,000	"	4,000
"	"	"	"	"	" 4,600	" 4,600	"	3,100
花生	無	穀品	"	"	" 9,600	" 8,800	"	7,000
落	兵船	一等品	一	袋	" 2,850	" 2,750	"	2,350
"	同	二等品	"	"	" 2,750	" 2,650	"	2,300
麥	同	三等品	"	"	" 2,500	" 2,400	"	2,100
粉	一	鹿	"	"	" 3,100	" 3,000	"	—
"	二	鹿	"	"	" 2,850	" 2,750	"	—
棉花	花生	油	百	斤	銀兩 22,800	銀兩 23,300	銀兩	24,800
落	"	"	"	"	銀 19,300	銀 18,800	銀	16,700
豆	"	"	"	"	" 16,000	" 15,000	"	12,500
豆	"	"	"	"	" 4,200	" 3,700	"	2,400
羊	肉	"	一	磅	" 350	" 350	"	250
牛	肉	"	百	目	金 400	金 400	金	250
"	上中下	"	"	"	" 300	" 300	"	200
豚	肉	"	"	"	" 250	" 250	"	180
鷄	肉	"	"	"	銅元 300	銅元 300	銅元	300
鷄	卵	"	"	"	金 1,200	金 1,200	金	300
牛	皮	"	千	個	" 43,000	" 43,000	"	20,000
"	大	"	"	"	銀兩 27,000	銀兩 28,000	銀兩	26,000
"	大	"	"	"	" 26,000	" 27,000	"	24,000
"	大	"	"	"	" 29,000	" 30,000	"	28,000
牛	骨	"	"	"	銀 3,300	銀 3,300	銀	1,700
牛	油	"	"	"	" 17,500	" 17,500	"	16,000
石	灰	"	"	"	" 750	" 650	"	650
胡	粉	"	十一	貫	" 2,900	" 2,900	"	2,650
"	普	崗石平均	"	"	銀 450	銀 450	銀	400
石	材	才以下	"	"	" 500	" 500	"	450
"	三	才以下	"	"	" 650	" 650	"	600
"	迄	才以下	"	"	" 700	" 700	"	700
"	白	才以下	"	"	" 8,500	" 8,500	"	10,000
"	三	才以下	"	"	" 8,000	" 8,000	"	9,500
"	迄	才以下	"	"	" 35,000	" 35,000	"	30,000
煉	瓦	瓦	"	"	" 7,600	" 7,600	"	8,500

品名	建	物	單位	本月ノ價格	前月ノ價格	比較
木	材	同 三 寸 角	一 本	銀 1,100	銀 1,100	銀 1,000
		同 四 寸 角	"	" 1,900	" 1,800	" 1,760
		中棋三寸四分ノ五分	一 枚	" 240	" 240	" 230
		大欄三寸七分ノ七分	"	" 330	" 330	" 330
		木 摺	一 坪	" 1,200	" 1,200	" 1,000
		鹽 地 柚 角	一 才	" 150	" 150	" 130
		栓 柚 角	"	" 130	" 130	" 130
		樟 柚 角	"	" 150	" 150	" 130
		桂 柚 角	"	" 150	" 150	" 120
		櫻 角 { 樺 太	"	" 130	" 130	" 130
綿	絲	角 { 內 地	"	" 160	" 160	" 160
		菊花四十二手燃絲	一 倭	銀兩 335,000	銀兩 340,000	銀兩 256,000
		美人三十二手	"	" 320,000	" 328,000	" —
		藍魚十六手	"	" —	" —	" 160,500
		扇面同	"	" 175,000	" —	" 160,000
		日 烏 二 十 手	"	" 178,000	" —	" 160,000
		九 龍 C	一 疋	" 6,550	" 6,350	" 5,700
		太 鼓 天 竺	"	" 6,450	" 6,350	" 5,600
		菊 天 竺	"	" 3,250	" 3,250	" 3,200
		菊 天 竺	"	" 3,100	" —	" —
石	油	青 金 勝	一 箱	" 5,000	" 5,000	" 5,600
		赤 金 勝	"	" 4,900	" 4,900	" 5,500
		美 字	"	" 5,650	" 5,650	" 6,250
		美 虎	"	" 5,550	" 5,550	" 6,150
		亞 細 亞 僧 帽	"	" 5,250	" 5,250	" 5,850
		辛 福 印	"	" 5,650	" 5,650	" 6,200
		星 印	"	" 5,550	" 5,550	" 6,300
		人 吉 小 丸	六 貫 倭	" 4,000	" 4,000	" 3,500
		同 角 上 角	"	" 3,800	" 3,900	" 3,400
		同 角	"	" 3,200	" 3,200	" 3,200
木	炭	丸 淺	"	" 3,200	" 3,200	" 2,900
		(支那品)	"	" 2,900	" 2,900	" —
		(農畜產及加工品)	"	" —	" —	" —
		上 海 一 等 品	百 五 十 斤 入	銀 12,800	銀 13,200	銀 9,500
		同 二 等 品	"	" 9,000	" 9,700	" 7,800
		同 三 等 品	"	" 8,700	" 8,800	" 6,200
		滿 洲 一 等 品	百 斤	" —	" —	" 2,500
		上 海 米	"	" —	" —	" —
		高 粱	"	" —	" —	" —
		上 海 米	"	" —	" —	" —

名 品		建 物		單 位		本月ノ價格		前月ノ價格		比 較		
(日本産)		(日本産)		(日本産)		(日本産)		(日本産)		(日本産)		
鯉	節	中 下		百	目	金	円 1,500	金	円 1,500	金	円 1,200	
		龜	印	"	"	"	1,300	"	1,300	"	1,100	
		松	葦	"	"	"	1,300	"	1,300	"	1,200	
		筍	一 罐	"	"	"	1,100	"	1,100	"	550	
		鯉		"	"	"	650	"	650	"	550	
罐 詰 類	鯉		"	"	"	380	"	380	"	380		
	赤	貝	"	"	"	380	"	380	"	380		
	サ	エ	"	"	"	450	"	450	"	450		
大 小	豆 豆			一	升	"	500	"	500	"	380	
				"	"	"	650	"	650	"	450	
隱 挽 櫻 譽	元 割	豆		"	"	"	650	"	650	"	700	
		麥	角	割	"	"	450	"	380	"	380	
		麥	花	割	"	"	400	"	360	"	360	
		麥		"	"	"	450	"	360	"	350	
		麥		"	"	"	450	"	370	"	370	
片 へ ラ	栗 ト ド			一	袋	"	150	"	180	"	170	
				三	磅	入	"	1,500	"	1,500	"	1,500
				"	"	"	1,500	"	1,500	"	1,500	
(建築材料)												
丸	鐵	5 1/8—3 3/4	平 均	拾	貫	銀	8,600	銀	8,500	"	5,600	
鐵 板	板	十 三 入	3'×6'	一	枚	"	1,600	"	1,500	"	1,200	
		五 入	二 厘 3'×6'	"	"	"	6,700	"	6,600	"	2,700	
		平 板	#30—3'×6'	"	"	"	3,600	"	3,500	"	2,000	
		同 上	#26—3'×6'	"	"	"	4,050	"	3,950	"	2,500	
		浪 板	#30—3'×6'	"	"	"	3,100	"	3,000	"	1,800	
亞 鉛 板	板	同 上	#26—3'×6'	"	"	"	3,400	"	3,300	"	2,100	
		同 上	#26—3'×6'	"	"	"	3,400	"	3,300	"	2,100	
洋 釘	釘	1 1/2—5 1/2		百 斤	入 一 樽	"	24,500	"	23,500	"	16,800	
阿 部	ハイ	ント	鍍 色	二十 八 磅	入 一 樽	"	5,500	"	5,400	"	3,300	
			白 鉛		"	"	"	10,300	"	10,200	"	7,000
セ	メ	ン	ト	小	野 田	"	12,000	"	12,000	"	6,000	
木	材	普	四 分 板	一	坪	"	1,200	"	1,200	"	1,100	
		二 間	正 四 分 板	"	"	"	1,600	"	1,600	"	1,600	
		同	正 六 分 板	"	"	"	2,400	"	2,400	"	2,400	
		同	正 一 寸 板	"	"	"	3,900	"	3,900	"	3,900	
		同	一 寸 五 分 角	一	本	"	270	"	270	"	380	
		同	二 寸 角	"	"	"	480	"	480	"	480	
		同	二 寸 ノ 三 寸	"	"	"	700	"	700	"	700	

青島物價表 (大正九年一月末日)

品名	建	物	單位	本月ノ價格	前月ノ價格	前年一月ノ價格
(食料品)						
白米	米	印特撰赤	一石	金 63,500	金 66,500	金 47,000
		" " "青	"	" 65,000	" 65,000	" 45,000
		" " "黑	"	" 63,500	" 63,500	" 44,000
		特撰一	"	" 70,000	" 70,000	" 53,000
糯米	米	特撰二	"	" 68,000	" 68,000	" 52,000
		特撰	"	"	"	"
麥酒	酒	キリソ	四打	" 20,000	" 20,000	" 15,000
		アサヒ	"	" 19,500	" 19,500	" 14,500
		サクラ	"	" 17,500	" 17,500	" 12,500
清酒	酒	白眞	四斗五升	" 110,000	" 110,000	" 54,000
		鶴	一樽	" 103,000	" 103,000	" 50,000
飲料	水	東正宗	"	" 106,000	" 106,000	" 46,000
		シト	四打	" 10,300	" 10,300	" 7,800
		三ッ矢	"	" 12,000	" 12,000	" 8,500
茶	葉	正喜撰	一斤	" 1,300	" 1,300	" 1,100
		青柳	"	" 750	" 750	" 600
醬油	油	川柳	"	" 650	" 650	" 500
		龜萬寶	一斗	" 10,050	" 9,800	" 6,500
砂糖	糖	白中	一斤	" 400	" 400	" 200
		白	"	" 350	" 350	" 190
漬物	類	澤庵	百目	" 150	" 180	" 150
		梅干	"	" 220	" 220	" 200
		奈樂	"	" 500	" 500	" 400
		干瓢	"	" 180	" 180	" 150
		干瓢	"	" 500	" 500	" 400
乾物	類	椎茸	"	" 3,000	" 3,000	" 2,500
		昆布	"	" 500	" 500	" 280
		凍豆腐	"	" 300	" 300	" 250
		凍豆腐	"	" 250	" 250	" 200
		凍豆腐	"	" 2,000	" 2,000	" 2,000
錫	節	二上	百目	" 1,300	" 1,300	" 800
		上	"	" 1,700	" 1,700	" 1,300

出 港 乘 船 ノ 部

國 籍	男 女 別	大 連	大 神 戸	門 其 司 他	朝 鮮	上 海	芝 罘	天 津	香 港	石 臼 所	海 州	山 東 省	江 蘇 省	福 建 省	關 東 州	計
日 本	人	191	132	595	19	16	—	—	—	1	—	—	—	—	—	954
	女	52	85	260	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	401
支 那	人	1,875	16	3	23	163	77	—	20	587	31	1,929	376	128	105	5,333
	"	197	—	—	2	14	—	—	3	18	—	223	109	74	29	669
英 國	人	1	1	—	—	18	—	1	15	—	—	—	—	—	—	36
	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
露 國	人	1	—	—	—	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	6
	"	1	—	—	—	1	2	—	—	—	—	—	—	—	—	4
米 國	人	3	—	—	—	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	5
	"	5	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
獨 逸	人	—	14	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15
	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佛 國	人	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
伊 太 利	人	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
瑞 典	人	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
	"	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ア ウ ス ト リ ア	人	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	"	2,971	163	598	42	209	79	1	35	589	31	1,923	376	128	105	6,355
	"	255	85	269	6	20	2	—	3	18	—	223	109	74	29	1,084
	計	2,326	248	858	48	229	81	1	38	607	31	2,152	485	202	134	7,440

青 島 大 港 兩 驛 乘 降 客 人 員 (大正九年一月中)

驛 別	一 等 車		二 等 車		三 等 車		計	
	乘	降	乘	降	乘	降	乘	降
青 島 驛	140	134	797	1,053	27,842	34,640	28,779	35,827
	34	2	339	22	26,979	190	27,352	214
合 計	174	136	1,136	1,075	54,821	34,830	56,131	36,041
一 月 以 降 累 計	160	162	630	812	19,789	38,550	20,579	39,524

青島港出入船舶旅客 (大正九年一月中)

●印ハ帆船出入旅客ヲ示ス

入 港 上 陸 ノ 部

國	籍	男女別	大連	神戶	門司	其ノ他	朝鮮	上海	芝罘	浦鹽	ハブ 1ル	ゴ ラス	バ ンク	ウ アイ	ア ムヘ	石臼所	海 州	山東省	江蘇省	福建省	關東州	計
日 本	人	男	209	142	515	6	34	6	—	—	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	916
		女	33	70	203	—	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	309
支 那	人	"	7,624	29	1673	220	597	363	10,714	—	—	—	—	8,110	29146	824	526	147	213	29,798		
		"	354	—	—	2	16	49	—	—	—	—	—	—	26	3	101	261	28	96	936	
英 國	人	"	1	—	—	—	2	1	—	47	13	62	3	—	—	—	—	—	—	—	—	129
		"	4	—	—	—	7	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15
露 國	人	"	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
		"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
米 國	人	"	1	3	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	7
		"	1	—	—	—	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	3
和 蘭	人	"	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
		"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
獨 逸	人	"	21	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	121
		"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
瑞 典	人	"	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
		"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ア ウ リ ス ヤ 人	人	"	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
		"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
波 蘭	人	"	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
		"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	人	"	7,862	276	53179	258	694	368	10,762	13	62	8,113	29151	824	526	147	613	30,980				
		"	392	70	203	2	25	59	—	—	—	5	—	26	3	101	261	28	96	1,263		
		計	8,254	346	73481	284	654	368	10,762	13	67	8,113	31754	925	787	175	399	32,243				

仕出地	日本船			英國船			米國船			露國船			獨逸船			支那船			計		
	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數
芝天	—	—	—	2	2,450	—	—	—	1	777	—	—	—	—	—	—	—	3	3,227	—	—
其	16	3,085	—	—	—	—	1	4,333	1	1,492	—	—	—	—	—	1	373	19	9,283	—	—
臺	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
釜	1	496	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	496	—	—
仁	5	1,942	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	1,942	—	—
其	1	774	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	774	—	—
香	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
麻	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
浦	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其	1	4,259	—	2	12,652	—	—	—	—	—	—	—	1	4,309	—	—	—	4	21,230	—	—
合 計	124	94,814	—	18	57,998	—	2	7,753	3	3,046	1	4,399	10	5,847	158	173,767	—	—	—	—	—

入港汽船揚荷噸數國籍別 (大正九年一月中)

汽船國籍別	日本內地				臺灣	朝鮮	大連	上海	芝罘	天津	其ノ他 支那港	香港	其ノ他 外國	計
	大 神	阪 戶	門 司 其ノ他	—										
日 本 船	7,485.2	7,213.2	—	189.3	263.9	2,044.0	4,924.4	119.8	—	61.0	—	—	—	22,303.8
英 國 船	—	—	—	—	—	—	4,210.8	—	—	9.3	1,717.3	1,543.0	—	7,480.4
米 國 船	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10,000.0	—	10,000.0
和 蘭 船	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
露 國 船	—	—	—	—	—	425.0	633.2	—	—	—	—	—	—	1,058.2
支 那 船	—	—	—	—	—	331.1	832.5	—	—	—	118.7	—	—	1,682.3
合 計	7,485.2	7,213.2	—	189.3	263.9	2,800.1	10,690.9	119.8	—	73.3	2,236.0	11,543.0	—	42,524.7

出港汽船積荷噸數國籍別 (大正九年一月中)

汽船國籍別	日本內地				臺灣	朝鮮	大連	上海	芝罘	天津	其ノ他 支那港	香港	浦鹽	マニラ	其ノ他 外國	計
	大 神	阪 戶	門 司 其ノ他	—												
日 本 船	32,810.7	67,038.3	55.4	2,684.8	1,373.6	7,755.5	—	43.4	—	—	—	—	—	—	—	111,791.7
英 國 船	—	—	—	—	—	—	1,752.8	—	26.7	1,997.8	43.3	—	—	—	—	3,820.6
米 國 船	—	—	—	—	—	—	166.3	—	—	—	—	—	—	—	—	166.3
和 蘭 船	—	—	—	—	—	—	142.9	—	—	—	—	—	—	—	—	142.9
露 國 船	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
支 那 船	—	—	—	—	—	53.2	—	3.8	—	214.1	46.3	—	—	—	—	317.4
合 計	32,810.7	67,063.3	55.4	2,684.8	1,426.8	9,817.5	3.8	70.1	2,211.9	89.6	—	—	—	—	—	116,238.9

品 目	單位	日本內地	朝鮮	臺灣	支那	其ノ他外國	計
燐 寸	噸	—	—	—	—	—	—
メ ン ト	〃	0.5	—	—	142.9	—	143.4
石 油	〃	—	—	—	—	—	—
鐵 鑽	〃	34,300.0	—	—	—	—	34,300.0
鑽 石	〃	—	—	—	58.7	—	58.7
金 銀 銅 貨 紙 幣	〃	0.5	—	—	0.2	—	0.7
其 ノ 他	〃	578.5	8.2	—	222.9	—	809.6
合 計	〃	99,879.0	2,684.8	55.4	13,530.1	89.6	116,238.9

入港汽船仕出地及國籍別 (大正九年一月中)

仕 出 地	日本船			英國船			米國船			露國船			支那船			獨逸船			計		
	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數
日本內地	57	58,267	—	2	11,922	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	59	70,189	—
大連	17	11,593	—	—	—	—	—	—	1	777	5	2,259	—	—	—	—	—	—	23	14,629	—
上海	24	18,791	—	8	10,179	—	—	—	1	777	2	1,417	—	—	—	—	—	—	35	31,164	—
芝罘	3	2,135	—	1	1,333	—	—	—	1	1,492	1	646	—	—	—	—	—	—	6	5,606	—
天津	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其ノ他支那諸港	19	4,434	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	373	—	—	—	—	20	4,807	—
臺灣	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
釜山	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
仁川	8	3,485	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	3,485	—
其他朝鮮	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
香港	—	—	—	1	5,794	—	—	—	—	—	—	—	2	1,798	—	—	—	—	3	7,592	—
麻呢	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
浦鹽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其ノ他外國	—	—	—	5	27,415	—	2	7,753	—	—	—	—	—	—	—	1	4,309	—	8	39,477	—
合 計	128	98,705	—	17	56,643	—	2	7,753	—	3	3,946	—	11	6,493	—	1	4,309	—	162	176,949	—

出港汽船仕向地及國籍別 (大正九年一月中)

仕 向 地	日本船			英國船			米國船			露國船			獨逸船			支那船			計		
	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數	隻數	登噸	簿數
日本內地	68	61,173	—	2	11,631	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	70	72,804	—
大連	18	11,630	—	2	2,451	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	4,707	—	28	18,788	—
上海	14	11,455	—	10	28,804	—	1	3,420	—	1	777	—	—	—	—	1	767	—	27	45,223	—

品目	單位	日本內地	朝鮮	臺灣	支那	其ノ他外國	計
牛脂	噸	325.8	—	—	2.8	—	328.6
豚脂	噸	—	—	—	—	—	—
蓖麻子油	噸	42.6	—	—	—	—	42.6
其ノ他油類	噸	—	—	—	0.01	—	—
藥	噸	—	—	—	8.6	—	8.6
染料及塗料	噸	—	—	—	2.3	—	2.3
綿絲	噸	—	—	—	260.8	—	260.8
絹絲	噸	—	—	—	8.4	—	8.4
絹屑	噸	56.4	—	—	15.4	—	71.8
麻	噸	—	—	—	0.8	—	0.8
棉花	噸	409.8	—	—	260.0	—	669.8
(屑ヲ含ム)	噸	—	—	—	—	—	—
綿布	噸	—	3.8	—	16.5	—	20.3
絹布	噸	—	—	—	—	—	—
麻袋	噸	—	—	—	14.6	—	14.6
紙類	噸	—	0.8	—	—	—	0.8
石炭(淄川)	噸	13,075.0	—	—	100.0	—	13,175.0
石炭(博山)	噸	820.0	0.5	—	3,378.0	—	4,198.5
石炭(撫順)	噸	—	—	—	—	—	—
石炭(日本)	噸	15.0	—	—	0.1	—	15.1
石炭(開平)	噸	—	—	—	—	—	—
石炭(大崑崙)	噸	—	—	—	30.0	—	30.0
コークス	噸	—	0.3	—	—	—	0.3
陶磁器	噸	—	—	—	—	—	—
硝子及同製品	噸	—	—	—	22.5	0.6	23.1
鐵(古鐵ヲ含ム)	噸	—	—	—	1.9	—	1.9
銅(眞鍮)塊	噸	—	—	—	—	—	—
其ノ他金屬	噸	0.6	—	—	—	—	0.6
金屬製品	噸	6.3	—	—	108.1	—	114.4
機械	噸	0.5	—	—	3.9	—	4.4
車輛	噸	—	—	—	2.5	—	2.5
桐材	噸	1,344.8	—	—	—	—	1,344.8
其ノ他木材	噸	0.4	—	—	—	—	0.4
麥稈	噸	569.4	—	—	56.4	—	625.8
家具	噸	24.8	0.1	—	45.2	0.6	70.7
豆粕	噸	1,521.0	—	—	212.5	—	1,733.5

埠頭船積貨物噸數仕向地別 (大正九年一月中)

品目	單位	日本內地	朝鮮	臺灣	支那	其ノ他外國	計
生牛	噸	10.0	—	—	—	—	10.0
其ノ他動物	"	3.0	—	—	—	—	3.0
落花生	實	20,094.7	—	—	2,404.3	14.6	22,513.6
豆	類	—	—	—	—	2.8	2.8
小麥	"	—	—	—	—	—	—
其ノ他穀類及種子	"	532.4	4.5	—	22.9	10.0	569.8
麥粉	"	—	—	—	—	—	—
蔬菜	"	1.2	13.4	—	198.7	—	213.3
果實	"	—	175.8	—	133.2	59.8	368.8
核子	"	0.1	—	—	—	—	0.1
白砂糖	糖	—	—	—	—	—	—
赤砂糖	糖	—	—	—	—	—	—
冰砂糖	糖	—	—	—	—	—	—
鮮魚	介物	—	—	—	1.0	—	1.0
其ノ他海產物	"	0.4	—	—	9.7	—	10.1
牛肉	"	1,178.4	—	—	48.4	—	1,226.8
鹽豚肉	"	—	—	—	—	—	—
其他獸肉	"	—	—	—	—	—	—
豆素	麵	—	—	—	—	—	—
鷄卵	"	111.5	—	—	—	—	111.5
卵製品	"	30.2	—	—	40.0	—	70.2
麥酒	"	0.2	—	—	—	—	0.2
其ノ他酒類	"	—	—	—	10.0	—	10.0
鹽	"	14,172.0	1,050.0	—	—	—	15,222.0
其ノ他食料品	"	2.7	—	—	4.5	—	7.2
卷(刻ミ)煙草	"	—	—	—	—	—	—
葉煙草	"	—	1,427.4	5.4	5,385.9	—	6,818.7
獸骨	"	52.5	—	—	—	—	52.5
骨粉	"	982.0	—	50.0	39.5	—	1,071.5
牛皮	"	387.9	—	—	0.3	—	388.2
其ノ他獸皮	"	—	—	—	—	—	—
羊毛	"	236.6	—	—	92.6	—	329.2
豚毛	"	—	—	—	—	—	—
落花生油	"	8,660.8	—	—	150.0	1.2	8,812.0
豆油	"	330.5	—	—	13.1	—	343.6

品 目	單位	日本內地	朝鮮	臺灣	支那	其ノ他外國	計
染料及塗料	噸	106.1	0.4	—	31.8	54.7	193.0
綿絲	"	271.3	—	—	1,002.9	—	1,274.2
絹絲	"	6.6	—	—	—	—	6.6
麻	"	29.4	—	—	91.0	37.3	157.7
棉花	"	19.7	—	—	59.7	—	79.4
綿布	"	250.7	—	—	139.6	—	390.3
絹布	"	0.7	—	—	0.9	—	1.6
麻袋	"	350.3	—	—	131.7	288.1	770.1
洋物雜貨	"	129.7	—	—	7.3	0.6	137.6
日本紙	"	216.8	—	—	23.3	—	240.1
洋紙	"	164.0	—	—	83.0	2.3	249.3
支那紙	"	—	—	—	1,357.2	—	1,357.2
石炭(撫順)	"	—	—	—	130.0	—	130.0
石炭(日本)	"	1,594.5	—	—	180.0	—	1,774.5
石炭(開平)	"	—	—	—	—	—	—
セメント	"	—	—	—	60.0	—	60.0
煉瓦及瓦	"	20.0	—	—	—	—	20.0
陶磁器	"	52.2	—	—	—	—	52.2
硝子及同製品	"	401.3	—	50.8	18.4	—	470.5
鐵(古鐵ヲ含ム)	"	526.5	—	—	160.6	144.1	831.2
其ノ他金屬	"	222.1	—	—	153.6	15.6	391.3
金屬製品	"	399.9	—	—	83.7	29.4	513.0
機械	"	139.1	—	—	105.4	0.6	245.1
電氣用品	"	51.1	—	—	7.2	—	58.3
車輛	"	33.3	—	—	35.4	—	68.7
竹材	"	8.5	—	—	329.4	—	337.9
木材(板ヲ含ム)	"	1,981.6	—	—	581.9	1,540.0	4,103.5
構寸材料	"	1,081.7	—	—	—	—	1,081.7
木炭	"	400.7	—	—	9.2	—	409.9
木炭類	"	259.2	31.0	—	61.9	27.7	379.8
家具	"	58.0	4.5	—	31.7	—	94.2
豆粕片	"	—	—	—	7.5	—	7.5
阿片	"	—	—	—	—	—	—
石油空罐	"	590.5	—	—	2,394.0	—	2,984.5
箱材	"	901.8	—	—	530.8	—	1,432.6
金銀銅貨紙幣	"	—	—	—	11.6	—	11.6
其ノ他	"	431.9	3.6	—	119.9	5.8	561.2
合計	"	14,698.4	263.9	189.3	13,594.1	13,779.0	42,524.7

埠頭陸揚貨物噸數仕出地別 (大正九年一月中)

品目	單位	日本內地	朝鮮	臺灣	支那	其ノ他外國	計
白米	噸	—	58.8	—	307.2	—	366.0
豆類	"	10.3	1.5	—	—	—	11.8
高粱	"	—	—	—	864.8	—	864.8
蜀黍	"	—	—	—	—	—	—
小麥	"	—	—	—	—	—	—
其ノ他穀類及種子	"	—	0.5	—	30.4	—	30.9
麥粉	"	—	—	—	2,009.1	—	2,009.1
蔬菜	"	123.6	—	—	35.2	6.2	165.0
果實	"	1,178.2	—	—	225.0	—	1,403.2
茶	"	33.5	—	13.9	7.5	—	54.9
白砂糖	"	—	—	124.6	-120.5	941.2	1,186.3
赤砂糖	"	—	—	—	30.5	503.2	533.7
冰糖	"	21.3	—	—	6.9	—	28.2
鮮魚	"	146.4	57.8	—	0.7	—	204.9
昆布及海藻	"	789.5	3.1	—	1.5	—	794.4
其ノ他海產物	"	41.2	16.0	—	41.6	—	98.8
日本酒	"	116.7	13.0	—	2.3	—	132.0
洋酒	"	21.5	—	—	15.1	—	36.6
支那酒	"	—	—	—	29.8	—	29.8
麥酒	"	0.2	—	—	—	—	0.2
清涼飲料	"	—	—	—	—	—	—
醬油	"	33.7	19.7	—	6.4	—	59.8
味噌	"	0.7	8.3	—	3.9	—	12.9
其ノ他食料品	"	230.1	5.6	—	68.3	94.8	398.8
卷(刻ミ)煙草	"	107.7	32.1	—	875.5	—	1,015.3
皮革類	"	1.9	—	—	16.8	5.6	24.3
石油	"	10.0	—	—	637.3	10,000.0	10,647.3
桐油	"	—	—	—	19.6	—	19.6
其ノ他油類	"	22.6	1.5	—	40.9	—	65.0
蠟燭	"	11.4	—	—	80.8	—	92.2
石鹼	"	69.5	—	—	2.2	52.0	123.7
藥品	"	229.8	6.2	—	68.7	29.8	334.5
構	"	799.4	—	—	105.0	—	904.4

品目	單位	青島驛		大港驛		埠頭荷扱所		計
		一車扱	小口扱	一車扱	小口扱	一車扱	小口扱	
羊	毛	發着	—	0.1	—	—	—	0.1
			26.8	0.1	57.0	—	—	83.9
獸	骨	"	—	—	—	—	—	—
		"	168.4	1.0	165.6	165.9	—	500.9
牛	皮	"	—	0.2	—	—	—	0.2
		"	78.2	29.8	48.0	3.2	59.6	218.8
豚	皮	"	—	0.1	—	—	—	0.1
		"	10.6	1.0	—	—	—	11.6
魚	類	"	195.5	45.2	17.3	—	—	258.0
		"	—	0.4	—	—	—	0.4
昆布其ノ他海草		"	310.4	12.9	210.2	—	252.0	785.5
		"	—	—	—	—	—	—
蓆		"	—	—	—	25.0	—	25.0
		"	—	—	—	—	—	—
木	粉	"	—	—	—	—	—	—
		"	—	—	—	—	—	—
雜貨(表中記載ノモノヲ除ク)		"	485.5	14.6	2.6	2.4	—	505.1
		"	50.8	2.4	3.8	2.8	—	59.8
燐	寸	"	139.7	35.6	452.8	40.5	—	669.6
		"	—	—	—	—	—	—
燐寸材料		"	—	—	—	110.3	—	110.3
		"	—	—	—	—	—	—
火藥	類	"	0.9	0.2	—	—	—	1.1
		"	5.3	2.6	—	—	—	7.9
銅	貨	"	—	36.9	—	—	—	26.9
		"	15.9	6.6	—	—	—	22.5
青銅	錢	"	—	—	—	—	—	—
		"	—	—	—	—	—	—
銅		"	—	11.7	—	2.7	—	14.4
		"	—	—	—	—	—	—
家	具	"	3.5	0.8	0.6	—	—	4.9
		"	—	0.7	0.1	0.1	0.1	1.0
麻袋及布袋		"	51.3	87.0	101.6	53.3	0.2	293.4
		"	0.1	16.3	—	0.7	—	17.1
其ノ他		"	47.6	101.0	55.0	18.2	2.2	224.0
		"	739.7	28.5	410.3	0.9	169.0	1,350.1
豚		"	—	—	—	—	—	—
		"	—	1.2	—	—	—	1.2
羊		"	—	—	—	—	—	—
		"	—	—	—	—	—	—
騾及驢馬		"	—	—	—	—	—	—
		"	—	—	—	—	—	—
馬		"	—	—	—	—	—	—
		"	—	—	—	—	—	—
牛		"	—	—	—	—	—	—
		"	7,864	—	—	—	—	786.4
合	計	"	5,700.4	941.6	2,313.5	3,812.1	6.8	12,775.0
		"	8,057.4	187.2	22,195.9	8.1	8,297.8	38,748.3

品 目	單 位	青 島 驛		大 港 驛		埠頭荷扱所		計
		一車扱	小口扱	一車扱	小口扱	一車扱	小口扱	
牛 油	發着	—	0.2	—	—	—	—	0.2
油 類(表中記載ノモノヲ除ク)	"	70.2	6.4	56.2	—	36.1	—	168.9
油	"	—	1.4	—	—	11.6	—	15.8
油	"	—	5.3	28.2	—	—	—	33.5
油 粕	"	—	—	—	—	—	—	—
油 粕	"	60.4	—	4.3	—	—	—	64.7
肥 料 各 種	"	—	—	—	—	—	—	—
麥 稈 眞 田	"	7.5	—	—	—	—	—	7.5
麥 稈 眞 田	"	64.3	0.6	—	—	—	—	64.9
安 平	"	—	0.1	—	—	—	—	0.1
安 平	"	129.7	0.4	0.1	0.2	—	—	130.4
菓 及 栗 稈	"	—	—	—	—	—	—	—
菓 及 栗 稈	"	9.9	—	—	—	—	—	9.9
鹽	"	—	0.3	—	—	—	—	0.3
鹽	"	—	—	—	—	—	—	—
砂 糖	"	574.8	25.2	22.3	—	284.5	—	906.8
砂 糖	"	3.4	—	—	—	—	—	3.4
日 本 酒	"	—	6.0	1.2	—	—	—	7.2
日 本 酒	"	—	0.3	—	—	—	—	0.3
ビ ー ル	"	—	0.4	2.5	—	—	—	2.9
ビ ー ル	"	—	—	—	—	—	—	—
支 那 酒	"	—	—	—	—	—	—	—
支 那 酒	"	1.4	9.2	—	—	—	—	10.6
食料品(表中記載ノモノヲ除ク)	"	5.0	36.8	—	—	—	—	41.8
食料品(表中記載ノモノヲ除ク)	"	—	7.4	13.0	0.7	—	—	21.1
乾 物	"	—	4.2	—	—	—	—	4.2
乾 物	"	—	—	—	—	—	—	—
野 菜	"	4.4	34.0	—	—	—	—	38.4
野 菜	"	2,423.5	4.3	31.4	—	0.1	—	2,459.3
鷄 卵	"	—	—	—	—	—	—	—
鷄 卵	"	0.7	11.1	62.5	0.1	0.1	—	74.5
藍	"	—	—	—	—	—	—	—
藍	"	—	—	—	—	—	—	—
染 塗 料	"	18.3	9.5	—	—	—	—	27.8
染 塗 料	"	35.0	0.3	20.0	—	7.0	—	62.3
藥 品 及 藥 材	"	24.7	27.9	15.0	—	0.6	0.7	68.9
藥 品 及 藥 材	"	—	0.1	—	—	—	—	0.1
曹 達	"	1.2	1.5	—	—	—	—	2.7
曹 達	"	—	2.5	—	0.1	—	—	2.6
石 鹼	"	—	1.5	—	—	—	—	1.5
石 鹼	"	—	—	—	—	—	—	—
煙 草	"	91.7	18.3	—	—	252.8	—	362.8
煙 草	"	—	8.3	—	—	—	—	8.3
葉 煙 草	"	—	—	—	—	4.1	—	4.1
葉 煙 草	"	72.2	0.3	851.3	—	2,019.0	—	2,942.8
茶	"	0.1	4.4	—	—	—	—	4.5
茶	"	—	0.1	—	—	—	—	0.1
豚 毛	"	—	0.2	—	—	—	—	0.2
豚 毛	"	58.7	1.4	3.9	—	—	—	64.0

品目	單位	青島驛		大港驛		埠頭荷扱所		計
		一車扱	小口扱	一車扱	小口扱	一車扱	小口扱	
穀類(表中記載ノモノヲ除ク)	發著	691.9	0.1	107.2	—	—	—	799.2
	"	8.8	—	—	—	—	—	8.8
落花生	"	—	0.1	—	—	—	—	0.1
	"	881.1	0.5	13,401.2	—	3,085.1	—	17,367.9
麥粉	"	33.5	3.4	20.2	—	—	—	57.1
	"	28.8	0.7	—	—	—	—	29.5
陶磁器及土器	"	25.9	1.7	—	—	—	0.1	27.7
	"	59.3	—	10.0	—	—	—	69.3
支那紙	"	218.9	13.2	8.4	—	45.0	—	285.5
	"	0.2	1.7	—	—	—	—	1.9
紙(支那紙ヲ除ク)	"	36.6	4.1	—	—	—	0.2	40.9
	"	—	—	—	—	—	—	—
麻	"	1.5	0.1	—	—	—	—	1.6
	"	21.5	0.1	—	—	—	—	21.6
綿	"	5.0	1.1	—	—	193.0	—	199.1
	"	248.9	—	6.1	—	137.6	—	392.6
綿布	"	30.2	45.0	—	—	9.6	—	84.8
	"	—	3.9	—	—	—	—	3.9
綿絲	"	185.0	135.8	8.3	—	—	—	329.1
	"	—	2.6	239.3	—	14.6	—	256.5
綿製品	"	—	3.5	—	—	—	—	3.5
	"	—	3.0	—	—	—	0.1	3.1
絹絲(屑ヲ含ム)	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	7.3	2.8	—	—	—	—	10.1
絹布類	"	—	0.2	—	—	—	—	0.2
	"	—	—	—	—	—	—	—
繭(屑繭ヲ含ム)	"	—	—	—	—	0.1	—	—
	"	—	—	—	—	4.5	—	4.6
棗	"	0.1	—	—	—	—	—	0.1
	"	43.1	1.0	—	—	—	—	44.1
梨	"	—	0.1	—	—	—	—	0.1
	"	—	—	—	—	—	—	—
乾柿	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	57.2	—	10.9	—	41.4	—	109.5
胡桃	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	—	0.2	—	—	—	—	0.2
蜜柑	"	195.9	140.5	9.8	—	8.3	—	354.5
	"	—	—	—	—	—	—	—
瓜及西瓜	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	—	—	—	—	—	—	—
瓜子	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	8.2	0.3	—	—	—	—	8.5
果實(表中記載ノモノヲ除ク)	"	5.4	4.9	—	—	—	—	10.3
	"	—	0.4	8.6	—	—	—	9.0
石油	"	—	—	979.3	—	1,487.3	—	2,465.6
	"	—	—	—	—	—	—	—
落花生油	"	—	0.5	29.8	—	—	—	30.3
	"	416.2	—	5,977.7	—	—	—	6,393.9
豆油	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	68.0	1.7	47.2	—	—	—	116.9

青島三驛發著貨物主要品 (大正九年一月中)

(單位噸以下一位獸類ハ頭數ヲ示ス)

品 目	發 著	青 島 驛		大 港 驛		埠 頭 荷 扱 所		計
		一 車 扱	小 口 扱	一 車 扱	小 口 扱	一 車 扱	小 口 扱	
石 炭	發 著	647.0 951.0	— 3.9	90.0 135.0	— 0.1	15.0 1,830.0	—	752.0 2,920.0
コ ー ク ス	"	—	0.3	—	—	—	—	0.3
	"	150.0	0.1	—	—	478.8	—	628.9
石 灰	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	60.0	—	—	—	—	—	60.0
煉 瓦 (瓦ヲ含ム)	"	—	—	5.4	—	—	—	5.4
	"	—	—	—	—	—	—	—
セ メ ン ト	"	—	0.3	—	—	17.0	—	17.3
	"	45.0	0.2	120.0	—	233.0	—	398.2
硝 子 板	"	—	2.4	—	—	—	—	2.4
	"	—	—	—	—	—	—	—
硝 子 製 品	"	—	0.6	—	—	—	0.3	0.9
	"	36.0	0.2	2.0	—	—	—	38.2
桐	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	350.7	—	416.2	—	—	—	766.9
木 材 (板ヲ含ム)	"	68.4	8.7	1.4	—	292.1	—	370.6
	"	21.0	0.3	18.6	—	—	—	39.9
竹 及 割 竹	"	19.2	—	—	—	23.2	—	42.4
	"	—	—	—	—	—	—	—
石 臼	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	—	—	—	—	—	—	—
石 材 及 同 製 品	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	—	1.2	—	—	—	—	1.2
鐵 板 鐵 製 品	"	55.1	46.4	1.2	—	87.9	3.1	193.7
	"	6.1	13.7	—	1.9	—	—	21.7
鐵 鍋	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	30.0	—	—	—	—	—	30.0
古 鐵	"	194.2	—	—	—	—	—	194.2
	"	—	—	—	—	—	—	—
大 豆	"	—	—	—	—	—	—	—
	"	222.7	—	—	—	—	—	222.7
豆 類 (大豆ヲ除ク)	"	207.9	1.5	—	—	—	—	209.4
	"	14.6	0.2	0.4	—	—	—	15.2
高 粱	"	812.5	—	154.9	—	576.3	—	1,543.7
	"	0.5	—	—	—	—	—	0.5
小 麥	"	290.6	—	13.6	—	—	—	304.2
	"	—	—	—	—	—	—	—
米	"	12.1	16.5	2.9	—	—	—	31.5
	"	296.0	1.1	47.0	—	13.2	—	357.3

輸入支那品仕出地別 (大正九年一月中)

品 目	單位	上 海	芝 罘	大 連	其 ノ 他	合 計
(綿製品類)						
シーチング(上海)	疋	3,700	—	—	—	3,700
雲 齋 布(同)	疋	—	—	—	—	—
土 布	擔	4	—	—	—	4
花 色 土 布	擔	—	—	—	—	—
綿 織 絲	擔	4,738	—	948	—	5,686
(雜 貨)						
砒	石	—	—	—	—	—
砒 竹	簍	—	—	—	—	—
竹 筍	担	393	—	—	—	393
書 籍	冊	220	—	—	—	220
蠟 燭	冊	63	—	—	—	63
蠟 燭	冊	182	—	20	—	202
米	冊	5,521	—	—	—	5,521
磁 石	冊	10	—	—	—	10
紙 卷 煙 草	担	2,659	—	87	—	2,746
石 炭(撫順開平)	噸	—	—	80	—	80
紙 扇	箇	—	—	—	—	—
小 麥 粉 機 械 製	担	35,954	—	—	—	35,954
夏 布 粗 製	冊	—	—	—	—	—
同 精 製	冊	—	—	—	—	—
藥 桐	冊	257	—	1	3	261
紙 一 等 品	冊	230	—	—	—	230
同 二 等 品	冊	640	—	—	7	647
同 錫 箔	冊	7,052	—	—	122	7,174
同 其 ノ 他	冊	186	44	—	107	337
糖 三 蒸 酒	冊	16	—	—	—	16
靴 綿 及 絹 製	冊	35	—	—	—	35
生 絲	雙 担	221	—	—	—	221
同 白 黃 品	担	839	—	—	—	839
同 精 條 形 田	斤 担	—	—	—	—	—
石 鹼 稈 真 糖 (赤)	担	342	—	—	—	342
砂 同 茶 煙 木	冊	13	—	—	—	13
草 製 品	冊	2	—	—	—	2
草 製 品	冊	315	—	—	—	315
草 製 品	冊	—	—	—	—	—
草 製 品	冊	74	—	—	—	74
草 製 品	冊	35	—	—	—	35
草 製 品	冊	113	—	—	—	113

品目	單位	日本	露國	英國	香港	其ノ他	大連	上海	其ノ他	合計
同頭麥藥豆	仁髮子油	担 69 個担 1,120	— — — —	— — — —	1,700 — — —	— — — —	— 2 — —	5,986 12 — —	28,762 — — 116	264,525 83 — 1,236
落梨鹽臘杏	花生油豚仁	担 70,225 個担 209,768 担 —	— — — — —	— — — — —	— — — — 29	— — — — —	— — — — —	— — — — —	1,732 — — — —	71,957 — — 209,768 29
瓜胡生同同	子麻操座白再機	" " " " "	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— 11 — — —	— — 14 — 18	— — — — —	— 11 14 — 18
同同同屑屑	黃黃黃座再機絲繭	" " " " "	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	32 — 15 — —	— — — — —	32 — 15 129 —
生山犬生生	絲東牛羊皮皮	" " 枚担 5,387 枚	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — — — —	— — 5 — —	1 4 — 5,392 —
麥稈真田染色毛班白色	色毛油菜	担 1,150 4,582 69	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — 24 —	— 153 — 528	— — — —	— 1,303 4,606 597
豆胡羊素麵桃毛米	麵桃毛	" " " "	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— 480 — —	— — — —	— 480 1,073 —

品 目			單位	日 本	露 國	英 國	香 港	其ノ他	上 海	大 連	其ノ他	合 計
日 石 同 曹 醬	本 鹼 化 粧	酒 條 用 達 油	担	553	—	—	—	—	—	—	—	553
			〃	553	—	—	—	—	542	—	—	1,095
			海關兩	1,129	—	—	—	—	105	—	—	1,234
			担	12	—	—	—	—	39	106	—	157
			〃	372	—	—	—	—	—	17	—	389
砂 同 同 同 木 同	糖 精 製 氷 材	(赤)	〃	—	—	—	8,949	—	230	—	—	9,179
		(白)	〃	—	—	—	3,590	—	1	1,484	—	5,075
		製	〃	2,025	—	—	13,000	—	4	686	—	15,715
		氷	〃	278	—	—	7	—	—	90	—	375
		(堅)	立方呎	101,290	—	—	—	—	—	—	—	101,290
同	(軟)		〃	2,448,925	—	979,964	—	—	—	117,772	—	3,546,661

輸 出 支 那 品 仕 向 地 別 (大正九年一月中)

品 目			單位	日 本	英 國	米 國	香 港	其ノ他	大 連	上 海	其ノ他	合 計
生 豆 黃 牛 獸	牛 粕 豆 肉 骨	頭 担	〃	20	—	—	—	—	—	—	—	20
			〃	22,372	—	—	—	—	—	—	3,582	25,954
			〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			〃	15,451	—	—	—	—	588	24	—	16,063
			担	19,410	—	—	—	—	—	—	—	19,410
銅 豚 氈 山 棉	塊 毛 帽 炭 花	〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		〃	〃	96	—	—	—	—	—	431	—	527
		個	噸	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		噸	噸	922	—	—	—	—	—	1,708	—	2,630
		担	担	846	—	—	—	—	104	388	—	1,338
錫 黑 蛋 蛋 乾	棗 白 黃 蛋	〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		〃	〃	—	—	—	73	—	—	—	—	73
		〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		〃	〃	297	—	—	—	—	—	336	—	633
		〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鷄 麻 鹽 果 硝 落	卵 魚 鮮 品 生 物 子 花	個	担	452,700	—	—	—	—	—	—	—	452,700
		〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		〃	〃	—	—	—	—	—	—	106	180	286
		〃	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—

品 目	單位	日 本	英 國	米 國	香 港	其ノ他	上 海	大 連	其ノ他	合 計
銅 鈕 釦 花 鈕 釦	哥 担	3	—	—	—	—	—	—	—	3
蠟 燭	担	505	—	—	—	—	28	—	—	533
ヒ メ ソ ト	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (日本品)	担	300	—	—	—	—	—	—	—	300
磁 石 瓦 器	海關兩	1,673	—	—	—	—	70	—	—	1,743
紙 卷 煙 草	千 本	—	—	—	—	—	7,445	—	—	7,445
同 (日本品)	〃	5,675	—	—	—	—	—	10	—	5,685
掛 置 時 計	個	630	—	—	—	—	120	—	—	750
石 炭	噸	2,308	—	—	—	—	15	—	—	2,323
(染料顏料塗料)										
ア ニ リ ン	海關兩	325	—	—	—	—	—	—	—	325
人 造 藍	担	5	—	—	—	—	—	—	—	5
天 然 藍 液 狀	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
白 鉛 粉	〃	8	—	—	65	—	—	—	—	73
ロ ソ グ ラ ー ド	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
越 幾 斯	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
電 氣 材 料	海關兩	2,024	—	371	—	—	2,225	293	—	4,913
祛 鄰 洗 面 器	打	190	—	—	—	—	—	—	—	190
麥 粉	担	17	—	4	16	—	—	—	—	37
窓 硝 子	箱	25	—	—	—	—	50	—	260	335
洋 燈 及 洋 燈 器	海關兩	932	—	—	—	—	99	—	—	1,031
燐 寸 (黃 燐)	哥	181,197	—	—	—	—	—	—	20,000	201,197
同 (安 全)	〃	516	—	—	—	—	—	—	—	516
疊 及 真 座	枚	21,900	—	—	10,995	—	20,000	—	—	52,895
コンデンスミルク	打	760	—	80	—	—	392	—	—	1,232
針	千 本	19,567	—	—	—	—	—	—	—	19,567
石 油 (米品箱入)	ガロン	2,000	—	—	—	—	50,000	100,000	—	152,000
同 (裸)	〃	—	—	1,699,298	—	—	—	—	—	1,699,298
同 (露國箱入)	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (裸)	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ス マ ト ラ (裸)	〃	—	—	—	—	1,730,333	—	—	—	1,730,333
同 (箱入)	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (日本箱入)	〃	20,000	—	—	—	—	—	—	—	0,000
同 (裸)	〃	—	—	—	—	—	—	—	—	—
紙 担	担	2,542	—	—	2	—	315	126	—	2,985
胡 椒	〃	—	—	—	1,049	—	—	—	—	1,049
米	〃	918	—	—	—	32	—	—	—	950
昆 布	〃	11,584	—	—	82	—	243	—	—	11,909

品 目	單位	日 本	英 國	米 國	香 港	其ノ他	上 海	大 連	其ノ他	計 合
タ オ ル	打	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (日本品)	"	434	—	—	—	—	—	—	—	434
綿織絲 (印 度)	担	—	1,419	—	—	—	81	—	—	1,500
同 (日 本)	"	1,364	—	—	—	—	—	—	—	1,364
綿 織 絲(絲卷)	哥	800	—	5	—	—	—	—	—	805
(毛綿交織類) ユニオン及ボンチ ヨークロース (毛製品類)	碼	—	—	—	—	—	—	—	—	—
綾 吳 呂	疋	—	—	—	—	—	—	—	—	—
羅 世 伊 多	"	—	—	—	—	—	—	—	2	2
伯林ウール及毛絲 (雜質織物類)	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
絹製品交織 (金屬品)	斤	1,958	—	—	—	—	—	532	—	2,490
片	担	49	—	—	—	—	—	—	—	49
線	"	95	—	—	—	—	—	—	—	95
銅 板	"	148	—	—	—	—	—	—	—	148
鐵及軟鐵 (新)										
條	担	2,116	—	—	265	—	30	518	—	2,930
屑鐵及屑鐵線	"	27	—	—	45	—	467	—	—	539
箆	"	—	—	—	63	—	101	—	—	164
橡	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
釘 用 竿 鐵	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ネール(ワイヤー)	"	57	—	—	—	—	173	—	—	230
片 及 板	"	595	—	—	30	—	172	8	—	805
線	"	54	—	—	20	—	85	—	—	159
鐵及軟鐵(古)	"	1,098	—	—	2,824	—	223	—	—	4,145
鍍金鐵片	"	93	—	—	—	—	41	—	—	134
鉛塊	"	46	—	—	76	—	137	—	—	259
鋼 鐵	"	261	—	—	—	—	162	—	—	423
葉 鐵	"	2,746	—	—	715	—	1,848	—	—	5,309
白銅片及線 (雜 貨)	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
麻 袋	枚	257,780	—	—	263,334	—	81,580	4,000	—	611,694
麥 酒	担	7	—	—	—	—	—	—	—	7
綿 帶	"	54	—	—	—	—	—	—	—	54
パ タ 一	擔	2	—	6	—	—	9	—	—	17

青島輸出入貿易 (大正九年一月中)

—海關貿易統計—

輸入外國品仕出地別

品 目	單位	日 本	英 國	米 國	香 港	其ノ他	上 海	大 連	其ノ他	合 計
精製阿片 (綿製品類)	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
生金巾	疋	—	—	—	—	—	160	612	—	772
シーチング(米品)	"	—	—	—	—	—	200	—	—	200
同 (英品)	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (日本品)	"	1,400	—	—	—	—	—	300	—	1,700
晒金巾	"	3,400	—	—	—	—	300	260	—	3,960
綾金巾	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
雲齋布(米品)	"	—	—	—	—	—	30	—	—	30
同 (英品)	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (日本品)	"	14	—	—	—	—	—	—	—	14
シェーン(米品)	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (和蘭品)	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (英品)	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (日本品)	"	2,280	—	—	—	—	—	1,808	—	4,088
天竺布三十二吋	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同 (日本品)	"	13,080	—	—	—	—	600	1	—	13,681
寒冷紗及綿紗	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平織捺線染色各種	"	1,420	—	—	—	—	60	436	—	1,916
チンズ及平織更紗	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
フリンテット フローネチュロー	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
捺線綿襦子	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—
捺線天竺布	"	—	—	—	—	—	30	—	—	30
コットンイタリ アン及ラッスイング	"	7,830	—	—	—	—	473	1,653	—	9,956
イーストブラック	"	—	—	—	—	—	120	—	—	120
同平織染色	"	—	—	—	—	—	60	—	—	60
同 綾	"	28	—	—	—	—	272	74	—	374
緋金巾及綿天竺布	"	7,080	—	—	—	—	—	2,097	—	9,177
綿スパニシストラ イブ 六十四吋	担	—	—	—	—	—	—	—	—	—
綿フランネル	"	303	—	—	—	—	—	73	—	376
同 フランケット	"	2,740	—	—	—	—	—	—	—	2,740
手 巾	打	8	—	—	—	—	17	—	—	25

◁青島實業協會月報第貳拾七號統計表目次▷

◁統計表目次▷

□青島輸出入貿易(一月中)	1
□青島三驛發著貨物主要品(一月中)	7
□埠頭陸揚貨物仕出地別(一月中)	11
□埠頭船積貨物仕向地別(一月中)	13
□入港汽船仕出地及國籍別(一月中)	15
□出港汽船仕向地及國籍別(一月中)	15
□入港汽船揚荷噸數國籍別(一月中)	16
□出港汽船積荷噸數國籍別(一月中)	16
□青島港出入船舶旅客表(一月中)	17
□青島大港兩驛乘降客人員(一月中)	18
□青島物價表(一月末日調)	19

青島實業協會員

(定不序順)

會 員		代 表 者		所 在																					
岩 城 商 會 支 店	伊藤忠商事株式會社青島支店	原田汽船株式會社青島支店	日本郵船株式會社青島出張事務所	日本綿花株式會社 青島出張所	東 和 公 司 青 島 支 店	東亞煙草株式會社 青島販賣所	朝 鮮 銀 行 青 島 支 店	大倉商事株式會社 青島出張所	橫濱正金銀行青島支店	大連汽船株式會社 青島出張所	大日本麥酒株式會社 青島出張所	內外綿株式會社 青島出張所	山 田 出 張 所	三菱商事株式會社 青島出張所	茂木合名會社青島出張所	神戸棧橋株式會社 青島派出所	山東運輸株式會社 青島支店	日華協信公司 青島支店	青 島 絲 廠	山 東 化 學 工 業 所	青 島 鹽 業 株 式 會 社	東洋殖殖株式會社 青島支店	東洋製油株式會社 青島支店	大 星 公 司 青 島 支 店	久原商事株式會社 青島出張所
田邊郁太郎	西岡清市	川畑竹馬	近澤武男	林田 勇	河原熊太郎	西村義郎	常世克己	石橋藤次郎	太田保一郎	松本文三郎	三宅重孝	佐々木國藏	山田三平	濱 丈 夫	永 井 貢	河 南 薰	神谷武松	藤波茂時	鈴木格三郎	磯野清平	三好光三郎	針貝金次郎	田 中 穆	遠藤 要	佐久間長吉郎
早舟町	所澤町	所澤町	葉櫻町	北京町	北京町	北京町	所澤町	早舟町	所澤町	葉櫻町	臺東鎮長通	市外四方庄	北京町	市場通	葉櫻町	早舟町	葉櫻町	北京町	工場地	工場地	濟南町	佐賀町	若鶴町	早霧町	
會 員		代 表 者		所 在																					
山東葉煙草株式會社	江商株式會社 青島支店	安部幸兵衛商店 青島出張店	湯淺貿易株式會社 青島出張所	三井物產株式會社 青島支店	南滿洲鐵道株式會社 青島出張所	峯 村 鈴木商店 青島出張所	合名會社鈴木商店 青島出張所	中 村 組 青 島 支 店	和 盛 公 司	東洋鹽業株式會社 青島支店	泰 利 商 會	山 東 興 業 株 式 會 社	吉 澤 洋 行	青島製粉株式會社支店	新 利 洋 行 出 張 所	大平商事株式會社青島支店	福昌公司 青島出張所	南昌洋行 青島出張所	內外貿易株式會社青島出張所	大連製氷株式會社青島支店	龍 口 銀 行 青 島 支 店	東省實業株式會社青島支店	中外綿業株式會社 青島出張所	濱口商事株式會社 青島出張所	長瀨洋行 青島出張所
伊東經真	一宮 晃	副島高市	小林 乃	飯塚重五郎	內 丸 勇	峯村正三	金子慶治	原 辰 治	石本貫一	秋元定恭	松崎 翠	空閑知鷺治	吉澤干城	百 溪 深	古賀茂登吉	飯田啓三郎	田 中 昇	中村道三	河上律一	倉脇武治	原田 昇	田子金吾	前谷庫太郎	大村隆行	橋 文 助
輕藻町	所澤町	所澤町	葉櫻町	所澤町	葉櫻町	葉櫻町	吳淞町	吳淞町	若葉町	大和町	早霧町	早舟町	市場通	三月町	野山町	河南町	若葉町	葉櫻町	早霧町	三月町	保定町	若葉町	北京町	大黑町	伏波町